インバータルームエアコン

取扱説明書

形名 YA-4049SX-A
YA-5649SHX-A

このたびはパッシブエアコンをお買い求めいただきまして、まことにありがとうございます。

●ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。なお、取扱説明書は据付工事説明書・保証書と共に必ず保管し、おわかりにならないことや、不具合が生じたときにお役立てください。
●保証書は販売店からお受け取りになる際に、必要事項が記入されていることを必ず確認してください。
●取扱説明書を紛失された場合は、お買い求めの販売店、またはお近くの工場・支店・営業所にご連絡ください。
●製品改良により、本体・仕様などが説明書の内容と異なる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

保証書別添

20995380

もくじ

ページ

ご使用の前に

上手にご使用いただくために …… 2
安全上の注意 …… 4
各部のなまえとはたらき
室内ユニット …… 8
室外ユニット …… 9
リモコン …… 10
増設リモコン …… 12
運転の前に
ゾーンと系統について …… 13
リモコンの使いかた …… 14
現在時刻の設定 …… 15

運転のしかた

運転のしかた
エアコン運転 …… 16
送風運転 …… 18
おでかけ運転 …… 19
増設リモコンでの運転のしかた …… 20

上手に使ってね

おすすめタイマー運転
おすすめタイマーについて …… 21
セットと解除 …… 22
増設リモコンでのおすすめタイマー解除 …… 23
設定内容変更 …… 24
入タイマー・切タイマー運転
入タイマー・切タイマーについて …… 27
入タイマー運転のセット …… 27
切タイマー運転のセット …… 28
タイマー運転の解除 …… 29
増設リモコンでの入/切タイマー設定のしかた …… 30
他ゾーンのエアコン運転のしかた …… 32
チャイルドロックの設定 …… 33
こんなこともできます
初期設定(ユーザー設定)モード …… 34
ピークカット運転 …… 36
手入れ
手入れの前に …… 37
手入れのしかた …… 37
室内ユニット・お掃除表示 …… 38
室外ユニット …… 38
リモコン …… 38
室外ユニットの除雪 …… 38
ご使用前の準備 …… 39
長期間使用しないときは …… 39
点検のおすすめ …… 39

故障かな?

故障・異常の見分けかたと処置方法
修理を依頼する前に …… 40
故障・異常が発生したときは …… 41
運転中に誤動作したときは …… 41
エラーコード一覧 …… 42
アフターサービス …… 43
長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について …… 44
仕　様 …… 45
大雪時の対応 …… 47

上手にご使用いただくために

室内温度は適温に

温度調節のおすすめ範囲	
冷房・除湿運転	26～28℃
暖房運転	20～23℃

吸込グリル・吹出グリル・フィルタはいつもきれいに

熱の発生や侵入を少なく

冷房運転時はできるだけ熱源になるものを使用しないでください。

運転中は窓やカーテンを閉めて

冷房運転時は直射日光が入らないようにしてください。

室外ユニットの吸込口・吹出口、室内の床吹出口をふさがない

ふさがれていると正常な運転ができず、故障や能力低下の原因になることがあります。

タイマー運転を有効に使う

おすすめタイマー運転 21～26ページ

毎日、設定時刻になると自動的に通常運転を開始し、終了時刻になると自動的にキープ運転に切り替えます。キープ運転は通常運転よりも控えめな温度・風量で運転するので、冷やしすぎや暖めすぎを抑えることができて経済的です。

入タイマー運転 27・29・30ページ

設定時間が経過すると自動的に運転を開始します。おめざめ前やご帰宅時などに合わせてご使用ください。

切タイマー運転 28・29・31ページ

設定時間が経過すると自動的に運転を停止します。おやすみになるときなどにご使用ください。

外出するときは「おでかけ運転」にする

おでかけ運転 19ページ

エアコン運転中のすべての系統をキープ運転にします。

おやすみ前・おめざめ前に部屋の空調をととのえておく

他ゾーンのエアコン運転のしかた 32ページ

1台のリモコンで他ゾーンのエアコンを運転させることができます。
おやすみ前にリビングから寝室を空調する、またはおめざめ前に1階リビングを先に空調するなどの使い方をすると便利です。

昼間の消費電力を抑えて節電する

ピークカット運転 36ページ

おすすめタイマー運転中の系統で、昼間の13～16時の間、運転を停止します。
昼間の消費電力を抑えて節電することができます。

いろいろな設定を変更してお好みの運転を行う

初期設定（ユーザー設定）モード 34・35ページ

キープ運転の設定温度、ピークカット運転開始時刻と終了時刻の設定などを変更することができます。

安全上の注意（必ずお守りください）

●ご使用の前に、この「**安全上の注意**」をよくお読みいただき、正しくお使いください。
●本書では、人への危害や財産への損害を未然に防止するため、安全に関する重要な内容を次のように分類して記載していますので、必ずお守りください。

⚠警告	人が死亡、重傷を負う可能性が想定される内容です。
⚠注意	人が軽傷を負う可能性、物的損害の発生が想定される内容です。

●お守りいただく内容を、次の図記号で説明しています。

⃠	禁止 「**してはいけない**」内容です。	❗	実行 「**しなければならない**」内容です。

ページ は参考になるページです。

次のような場所に設置されていないことを確認してください

室外ユニット	室内ユニット	リモコン	確認内容
○			●隣家などに近い場所（騒音苦情の原因） ●塩害の起きやすい場所（腐食の原因） ●温泉地などで硫化ガスにさらされる場所（腐食・故障の原因） ●アンモニアにさらされる場所（腐食・故障の原因） ●積雪により室外ユニットがふさがれてしまう場所（能力不足・故障の原因） ●吹出口付近に障害物がある場所（能力低下・騒音苦情の原因） ●水蒸気や油が飛び散ったり、油煙がたちこめたりする場所（プラスチックの変質破損の原因） ●強風があたる場所（能力不足の原因） ●風通しが悪く、ほこりが多い場所（能力不足の原因） ●可燃性ガスの漏れるおそれがある場所（火災の原因）
○	○		●ユニットの重量に耐えられない場所（けがの原因） ●振動・騒音が増大する場所（騒音苦情の原因） ●近くに高温になるものがある場所（能力不足・故障の原因） ●工業用ミシンなど高周波ノイズを発生する機器がある場所（誤動作・故障の原因） ●吹出口からの風が動植物にあたる場所（動植物への悪影響） ●水平でない場所（家財などを濡らす原因） ●サービスや修理などができるスペースがない場所
	○		●ドレン排水が容易にできない場所（運転が停止する原因）
	○	○	●無線機・蛍光灯・テレビ・ラジオが１m以内、テレビのアンテナが3m以内の場所（映像の乱れ・雑音の原因）
		○	●操作しにくい場所 ●ストーブなどに近い場所 ●直射日光があたる場所 ●蒸気・水滴・水しぶきなどがかかる場所 ●ガステーブル・コンロなどの燃焼器具の上部 ●幼児の手が届く場所 ●表示が見えにくい場所 ●湿気の多い場所

⚠警告

据付け時

●**据付けはお買い求めの販売店に依頼する**
お客様ご自身で据付工事をされ不備があると、火災・感電・水漏れ・ガス漏れ・ユニットの落下の原因になります。

●**電源は必ずエアコン専用の電源を使用する**
専用以外の電源を使用すると、火災や発熱の原因になります。

●**漏電遮断器を取り付ける**
漏電遮断器の取付けが必要です。取り付けられていないと感電する原因になります。

●**アース工事をする**
アース線はガス管・水道管・避雷針・電話のアース線などに接続しないでください。
アース工事が不完全な場合は感電する原因になります。

移設・修理時

●**指定冷媒以外は使用(補充・入替え)しない**
故障・破裂・けがの原因になります。

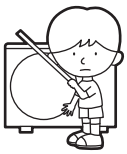
●**エアコンを移設する場合や修理が必要な場合はお買い求めの販売店に相談する**
火災・感電・水漏れ・ユニットの落下の原因になります。

使用時

●**長時間、風を肌にあてない**(低温やけど・体調不良・健康障害の原因)

●**ブレーカを切って運転を停止させない**(火災・感電の原因)

●**室外ユニットに指や棒などを入れない**(けがの原因)
ユニット内部でファンが高速回転しています。



●**自分で分解・改造をしない**(火災・感電・けが・水漏れの原因)

●**冷えない、暖まらない場合はお買い求めの販売店に相談する**
冷えない、暖まらない場合は、冷媒の漏れが原因のひとつとして考えられますので、お買い求めの販売店にご連絡ください。冷媒の追加を伴う修理を行った場合は、漏れ箇所の修理をお買い求めの販売店に確認してください。
エアコンに使用されている冷媒は安全です。冷媒は通常漏れることはありませんが、万一、冷媒が室内に漏れ、ファンヒーター・ストーブ・コンロなどの火気に触れると有害な生成物が発生する原因になります。

安全上の注意（必ずお守りください）

⚠警告

使用時

●	**●異常時はリモコンの主電源入/切スイッチを押して「切」にしてからブレーカを「切」にする** （火災・感電・故障の原因） ・ブレーカがたびたび落ちる。 ・運転中にこげくさい臭いがする。 ・異常な音や振動がする。 ・室内ユニットから水が漏れる。 ・架台や吊り下げなどの取付け部品に腐食や緩みがある。 ・その他の異常や故障がある。 このような症状のときは、故障や事故防止のため、運転を停止してブレーカを「切」にし、お買い求めの販売店に点検・修理を依頼してください。
	●電源は専用回路を使用する 専用以外の電源を使用すると火災・発熱・故障の原因になります。

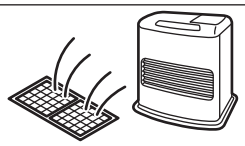
⚠注意

据付け時

⊘	**●油煙の多い場所、油成分が浮遊している場所、可燃性ガス・腐食性ガス・金属製のほこりがある場所には設置しない** 万一ガスが漏れてユニットの周囲にたまると火災・故障・腐食の原因になることがあります。
	●動植物へ風があたる場所に設置しない（動植物への悪影響）
	●室外ユニットのドレン排水が落ち葉や泥などで容易につまる場所には設置しない

●	**●ドレン排水について** 確実に排水されることを確認してください。不確実な場合は室内に漏水し、家財などを濡らす原因になることがあります。
	●純正部品を使用する 当社純正部品を使用しないと事故の原因になることがあります。

使用時

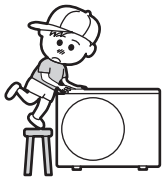
⊘	**●他の目的に使用しない** この機器は一般家庭でご使用いただくために製造されたものです。 食品・精密機器・美術品の保存や動植物の生育など特殊な用途に使用すると、思わぬ事故の原因になることがあります。
	●ライターやスプレーなどを置かない 室外ユニットの吹出口や室内の吹出グリルから1m以内に置かないでください。 火災や爆発の原因になることがあります。
	●風があたる場所に燃焼器具を置かない（燃焼器具の不完全燃焼の原因） 

⚠注意

使用時

●**据付台の確認**（けがの原因）
傷んだ状態で放置すると室外ユニットの落下につながります。

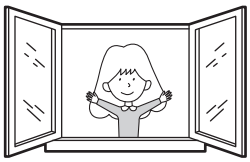
●**室外ユニットの上に乗ったり、物を載せたりしない**（けがの原因）



●**アルミフィンに触らない**
室外ユニットの側面や背面の吸込口からアルミフィンを触らないでください。けがの原因になることがあります。

●**濡れた手でリモコンを操作しない**（感電・故障の原因）

●**ときどき換気する**（酸欠事故の原因）
燃焼器具などをいっしょに使用する場合は、こまめに換気してください。



●**吸込グリルと吹出グリルに注意**（けが・故障の原因）
家具などでふさいだり、ものや水などを入れないでください。
また、長時間乗らないでください。

●**落雷のおそれがあるときの処置**（火災・感電・故障の原因）
雷による一時的な過電圧で電子部品を損傷することがあります。
雷が発生したときはリモコンの主電源入/切スイッチを押して「**切**」にし、すみやかにブレーカを「**切**」にしてください。

●**運転時は室外ユニットのカバーをはずす**（故障の原因）

●**室外ユニットの周囲に落ち葉がたまらないようにする**
落ち葉があると、小動物が侵入して、内部の電気部品に触れ、発煙・発火・故障の原因になることがあります。

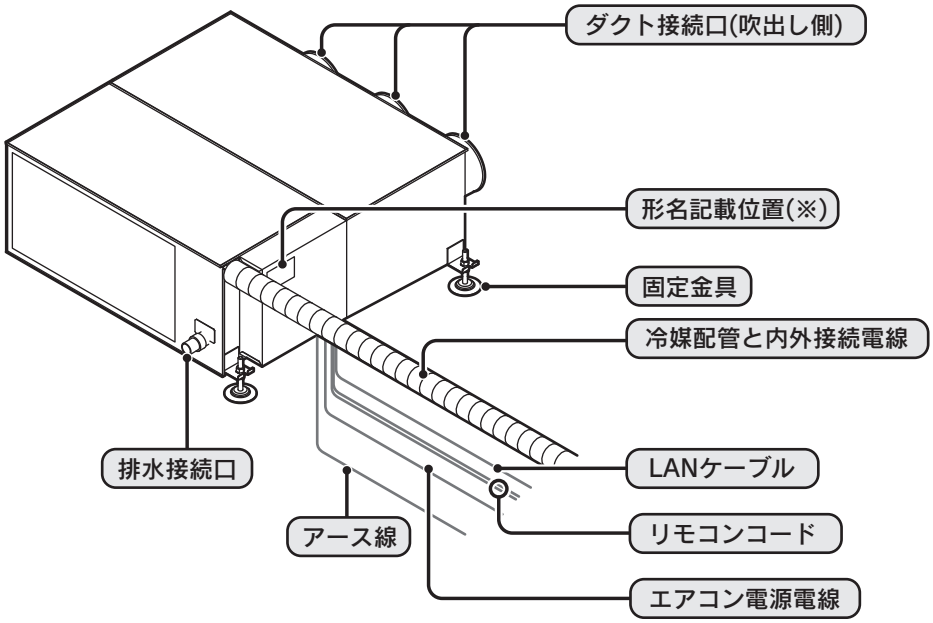
●**室外ユニットの下や近くに他の電気製品を置かない**（感電・故障の原因）
電気製品や濡れて困るものを下に置かないでください。室外ユニットから水滴が滴下することがあります。

●**長期間使用しないときは…**（火災の原因）
リモコンの主電源入/切スイッチを押して「**切**」にしてからブレーカを「**切**」にしてください。

●**掃除をするときは…**（感電・けがの原因）
内部でファンが高速回転していますので、リモコンの主電源入/切スイッチを押して「**切**」にしてからブレーカを「**切**」にしてください。

各部のなまえとはたらき

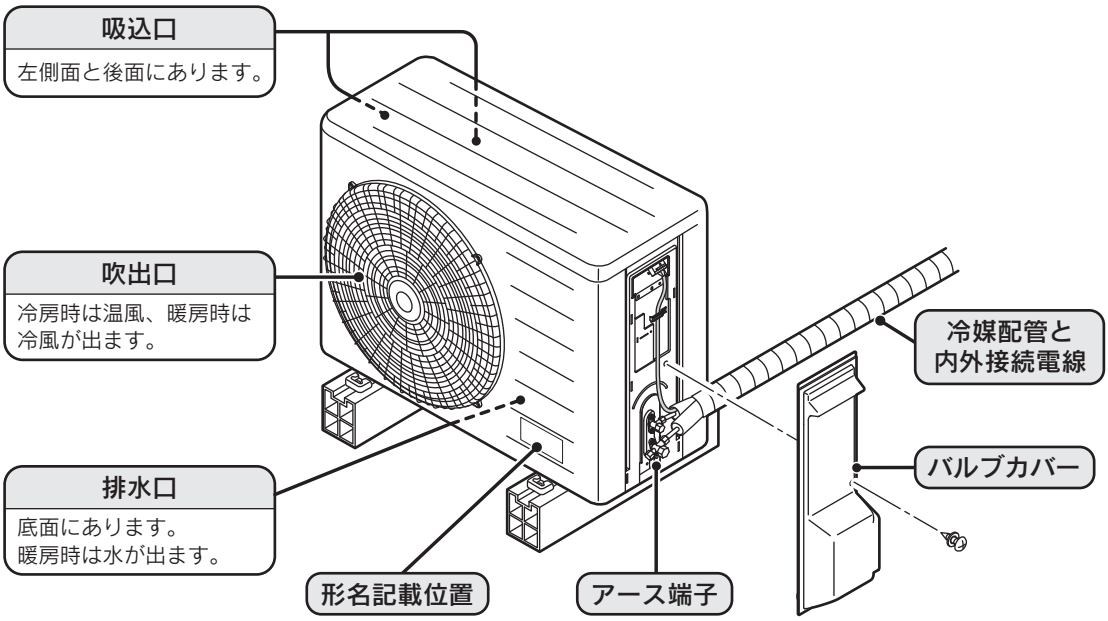
室内ユニット



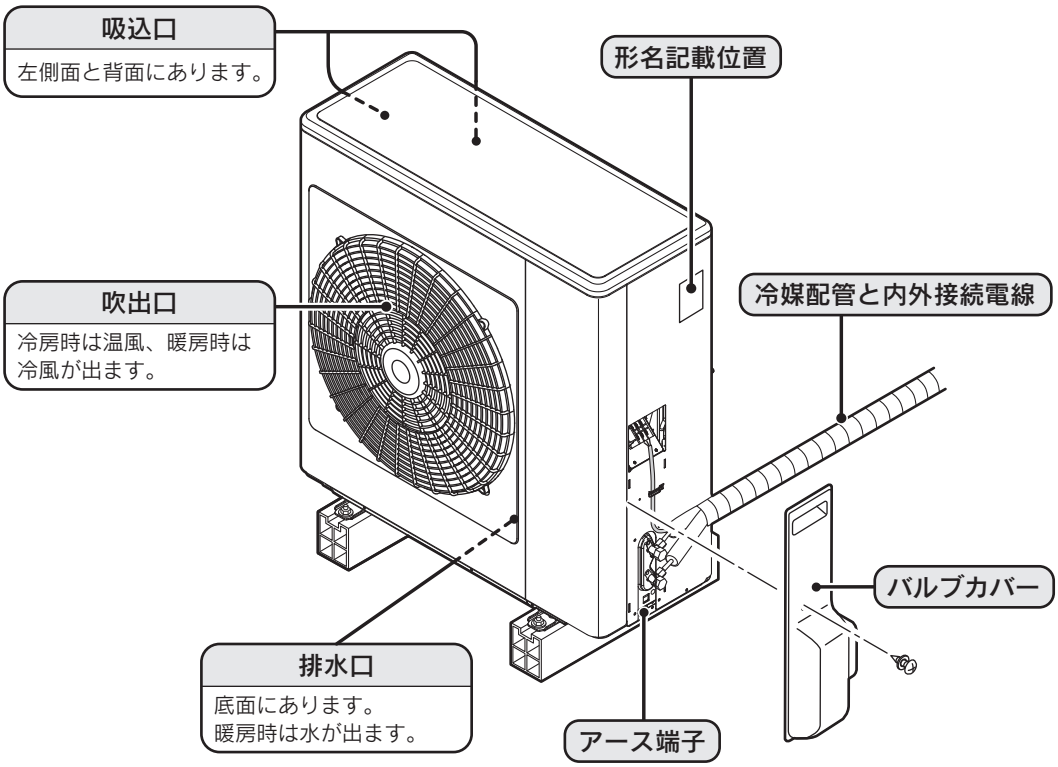
イラストはYC-4049SX-Aです。

※修理を依頼するときは室外ユニットの形名をご連絡ください。

室外ユニット



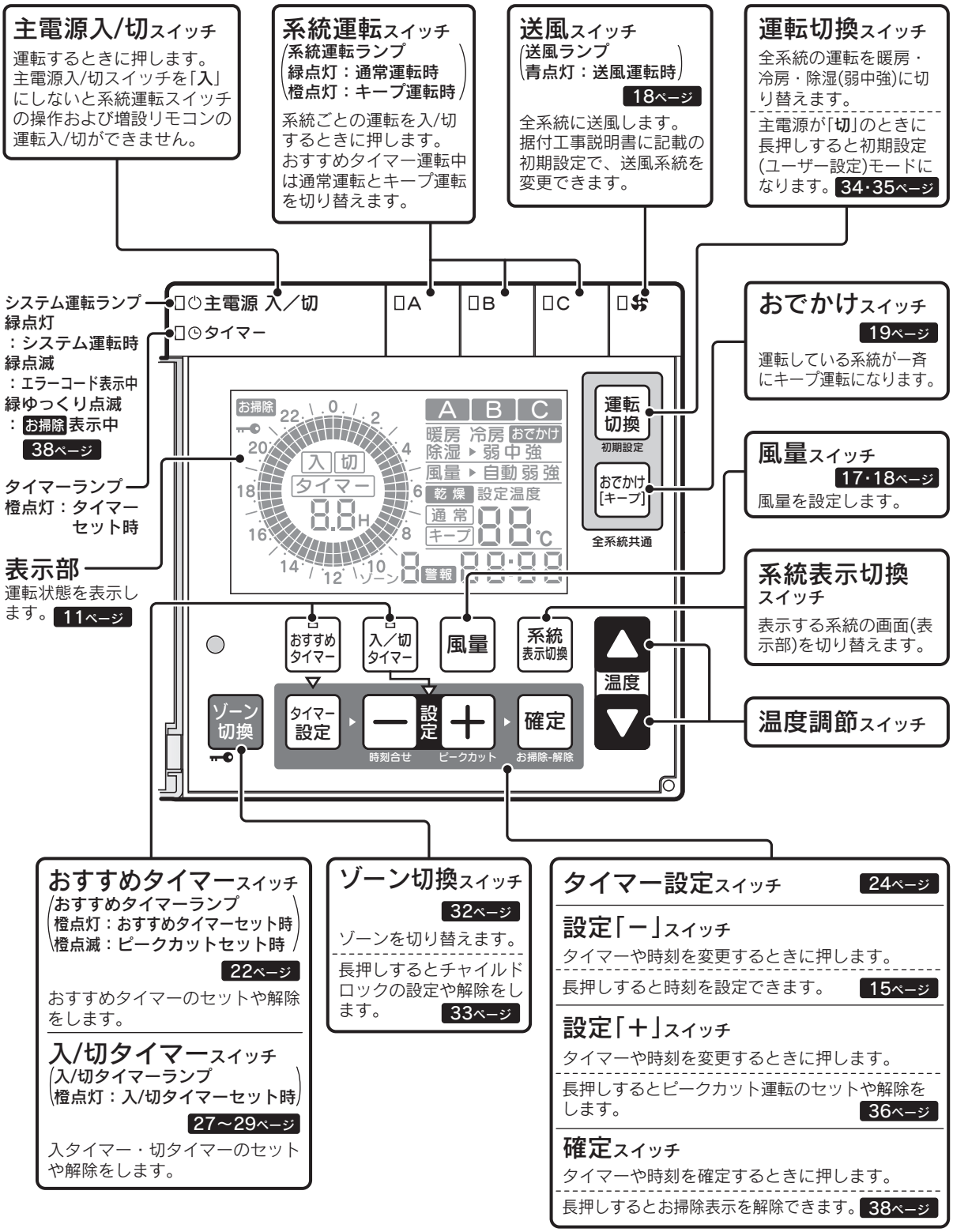
イラストはYAE-4049SXです。



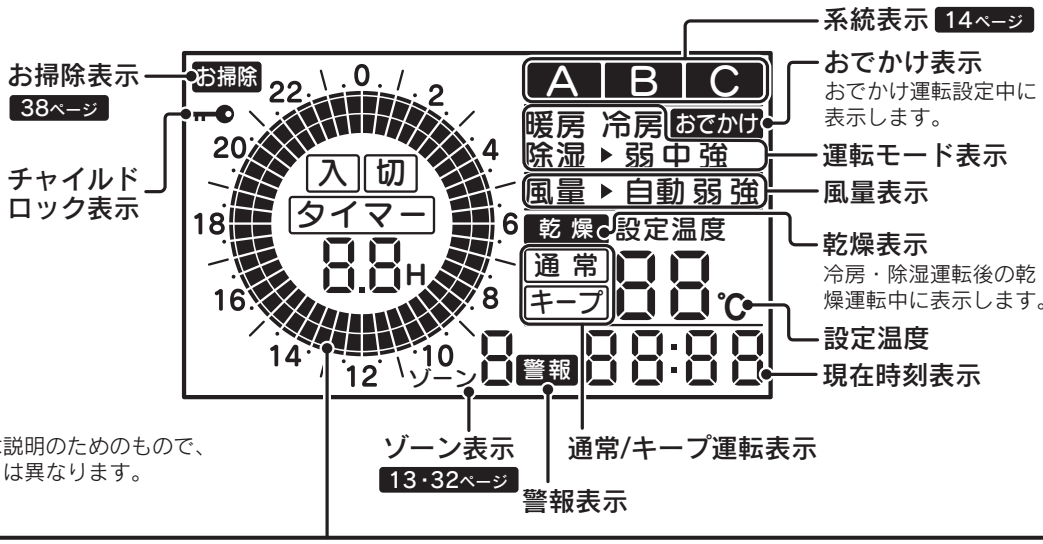
イラストはYAE-5649SHXです。

各部のなまえとはたらき

リモコン(CMR-2606)



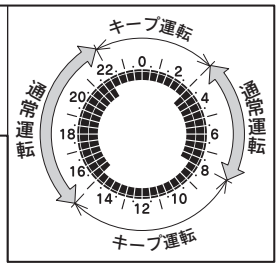
表示部



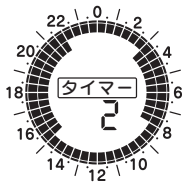
●カーソルについて

通常運転表示	キープ運転表示	運転停止表示(※)
▮	▮	―

※初期設定(ユーザー設定)モードでキープ運転を「oFF」に設定した場合とピークカット運転をセットした場合のみ表示します。

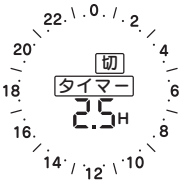


おすすめタイマー2セット中



入タイマーセット中

切タイマーセット中



キープ運転

●キープ運転は通常運転よりも控えめな温度で運転します。暖めすぎ、冷えすぎを抑えることができて経済的です。外出時や昼間・夜間などの条件に合わせてご使用ください。
また、キープ運転することにより、通常運転時の立ち上がり時に機器への負荷が小さくなり、立ち上がり時間も短くなり、快適性と省エネ性が向上します。

お知らせ

●何も操作しない状態が約5分間続くと表示部のバックライトが消灯します。
●設定時以外はふたを閉じてください。開いたままにするとけがや破損の原因になることがあります。
●ゾーン切換スイッチの上にある凹部に触らないでください。故障の原因になることがあります。
●リモコンに衝撃を与えたり、水をかけたりしないでください。

増設リモコン(別売部品・CMR-2805S)

タイマーランプ
橙点灯：おすすめタイマー
または入/切タイマー
セット時

○タイマー
○暖房　○冷房　○除湿
8.88 ℃
●温度　●風量　●タイマー

運転モードランプ
左から
暖房ランプ(緑点灯：暖房運転中)
冷房ランプ(緑点灯：冷房運転中)
除湿ランプ(緑点灯：除湿運転中)

表示部

左から
温度表示ランプ(緑点灯：温度表示中)
風量表示ランプ(緑点灯：風量表示中)
タイマー表示ランプ(緑点灯：タイマー表示中)

設定スイッチ
温度・風量・タイマーを
設定するときに押します。

表示切換

運転
入／切(キープ)

運転入/切スイッチ
運転ランプ
緑点灯：通常運転時
橙点灯：キープ運転時
リモコンの主電源入/切スイッチを「入」にしないと増設リモコンの運転入/切はできません。
おすすめタイマー運転中は通常運転とキープ運転を切り替えます。

表示は説明のためのもので、
実際とは異なります。

表示切換スイッチ
押すごとに温度表示・風量表示・タイマー表示を切り替えます。

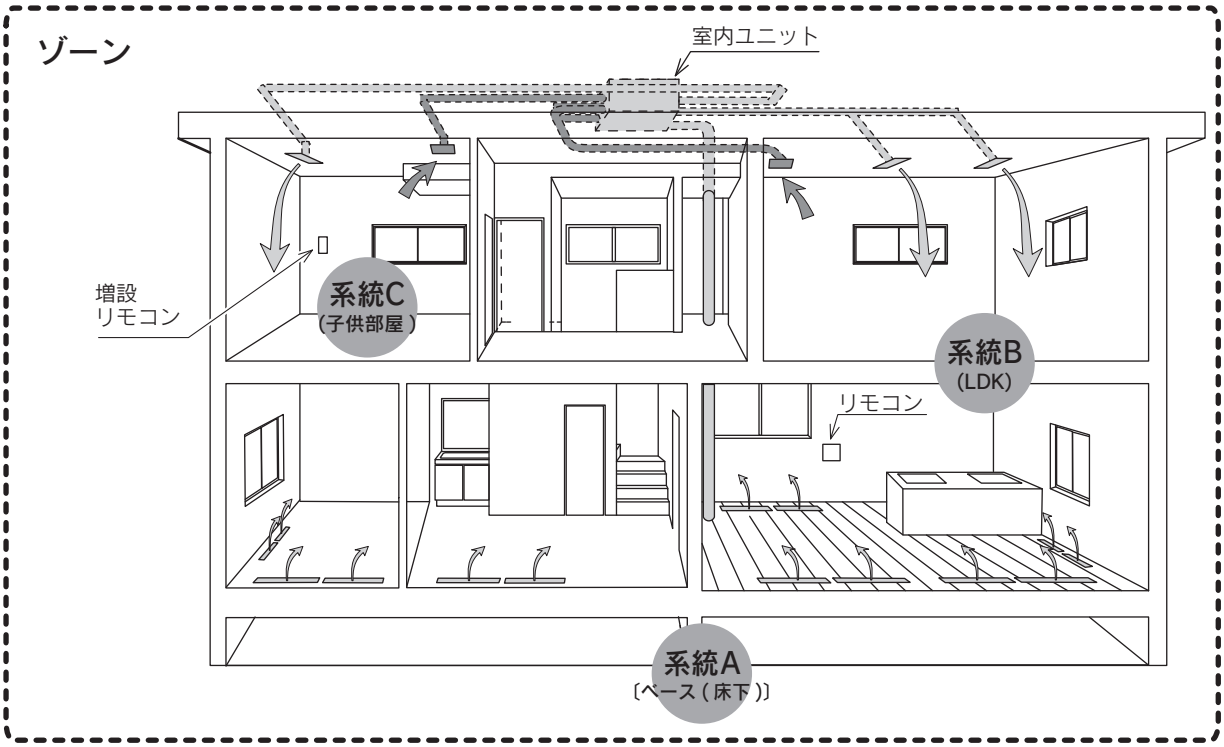
温度表示　26 ℃　●温度　●風量　●タイマー
風量表示　Lo ℃　●温度　●風量　●タイマー
タイマー表示　0.0H ℃　●温度　●風量　●タイマー

お知らせ

●増設リモコンに衝撃を与えたり、水をかけたりしないでください。

ゾーンと系統について

例



ゾーン

●1台の室内ユニットで空調する範囲のことをいいます。

系統

●ゾーンの中で分岐した吹出し先のことをいいます。
　1つのゾーンに対して、系統A・B・Cと3つあります。
●系統ごとにリモコンもしくは増設リモコンが設置されます。
　1つのゾーンにリモコンは必ず1台必要です。
　ベース(床下)に設定した系統には、リモコンは設置しません。
　増設リモコンは、リモコンが設置されている系統およびベース以外に設置されます。
●リモコンからはすべての系統〔ベース(床下)を含む〕、増設リモコンからは設置された系統の運転・停止ができます。
　ゾーンが複数ある場合、リモコンから他ゾーンの系統の運転・停止ができます。

お知らせ

●系統ごとに違う運転モードに設定することはできません。
●1台の室内ユニットで空調するゾーン内ではすべての系統が同じ運転モードになります。
●2つの系統が1部屋にある場合、その部屋の吹出し先を1つの系統として統合していることがあります。

リモコンの使いかた

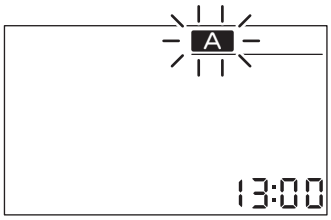
リモコン1台ですべての系統の運転・停止やタイマーの設定・変更ができます。

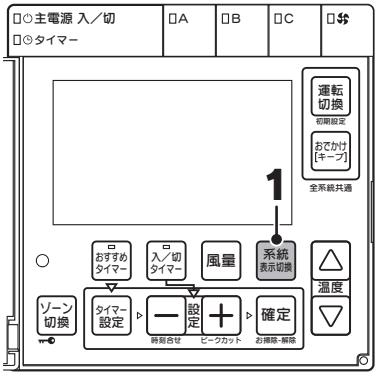
系統の設定内容を確認する

1 系統表示切換を押して設定を確認したい系統を選択する

押すごとに切り替わります。
（系統が複数ある場合）

A → B → C

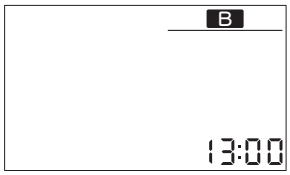




例 系統Bの表示内容の説明

主電源入/切スイッチ：切

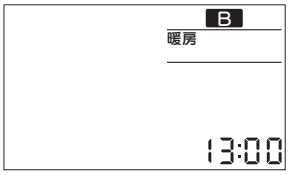
システム運転ランプ：消灯



すべての系統が運転停止中

主電源入/切スイッチ：入
系統Bの系統運転スイッチ：切

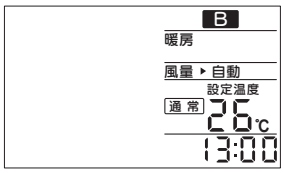
システム運転ランプ：点灯
系統Bの系統運転ランプ：消灯



系統Bは運転停止中
系統運転ランプが点灯しているほかの系統で暖房運転中

主電源入/切スイッチ：入
系統Bの系統運転スイッチ：入

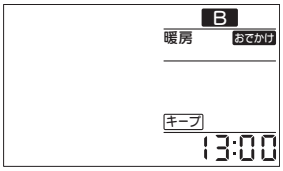
システム運転ランプ：点灯
系統Bの系統運転ランプ：緑点灯



系統Bは暖房運転中
（通常運転）

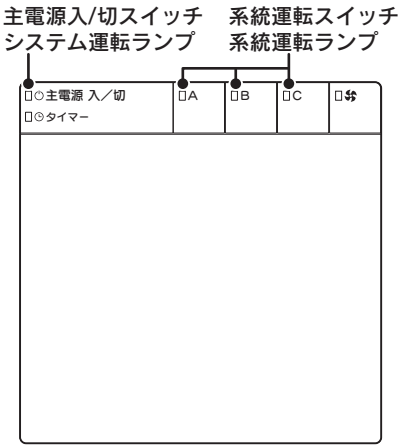
主電源入/切スイッチ：入
系統Bの系統運転スイッチ：入

システム運転ランプ：点灯
系統Bの系統運転ランプ：橙点灯



系統Bは暖房運転中
（キープ運転）

系統運転ランプが点灯しているほかの系統でも暖房運転中

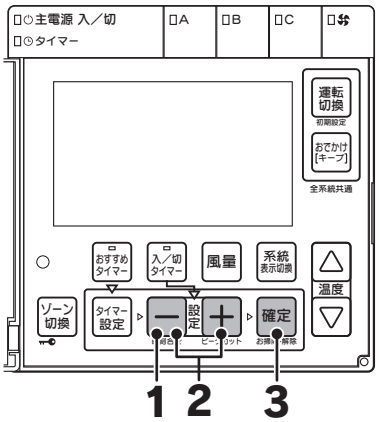


エアコン運転をする 16・17ページ
送風運転をする 18ページ
タイマーをセットする 22・27～29ページ
他ゾーンのエアコンを運転させる 32ページ

お知らせ

●何も操作しない状態が約5分間続いたときやふたを閉じたときは、このリモコンが設置されている系統の表示に戻ります。

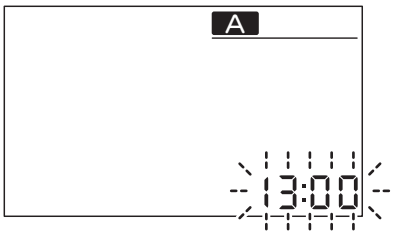
現在時刻の設定



15：00に合わせる場合

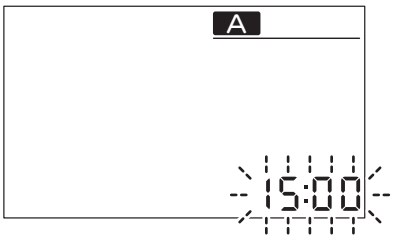
1 [−]を約3秒間押す

現在時刻表示が点滅します。
お買い求め時は13：00になっています。



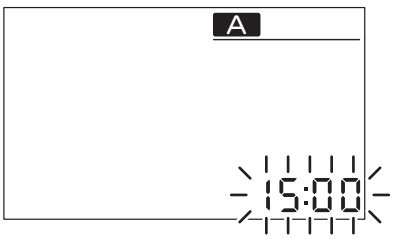
2 [−設定+]を押して時刻を合わせる

1回押すと1分、押し続けると10分単位で早送りになります。



3 [確定]を押す

「**ピピッ**」とブザーが鳴り、設定した時刻が点灯に変わり、現在時刻の設定が完了します。



お知らせ

- 現在時刻を設定した後は、停止中でも現在時刻を表示します。
- 設定の途中でふたを閉じた場合や何も操作しない状態が約30秒間続いた場合は、設定内容は確定されず元の表示に戻ります。
- 停電したときや、ブレーカを「**切**」にしたときは現在時刻が合っていることを確認してください。
- 他ゾーンのリモコンと現在時刻がずれることがあります。
- HEMS使用時は現在時刻の変更ができません。

運転のしかた

エアコン運転(暖房・冷房・除湿運転)

増設リモコンは 20ページ

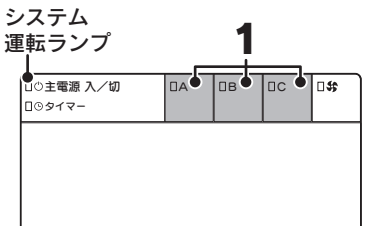
運転開始

主電源が「切」になっている(システム運転ランプが消灯している)ときは [主電源 入/切 / タイマー] **を押してください。**

系統運転ランプが点灯した系統は、前回主電源を「**切**」にしたときの設定で運転を開始します。

1 運転させたい [A] [B] [C] **を押す**

系統運転ランプが点灯し、運転を開始します。(※1)



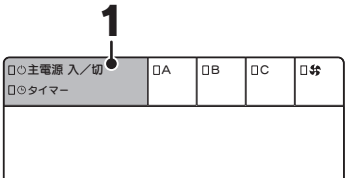
※1 結露防止のため、ベース(床下)には冷房運転できません。
冷房運転中は、ベース(床下)の系統運転スイッチを押しても入/切できません。

運転停止

全系統を一斉に停止する

1 [主電源 入/切 / タイマー] **を押す**

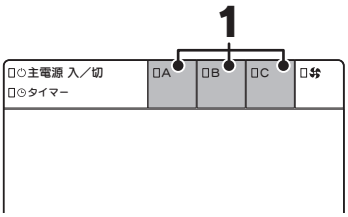
システム運転ランプと系統運転ランプが消灯し運転を停止します。



系統を個別に停止する

1 停止したい [A] [B] [C] **を押す**

系統運転ランプが消灯し、運転を停止します。
すべての系統を個別に停止したとき機器は停止しますが主電源は入ったままです。(システム運転ランプが点灯)



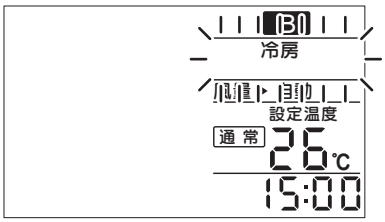
エアコン運転モード切替え

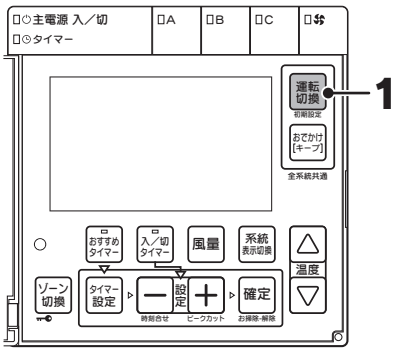
主電源が「**入**」のときに変更できます。
すべての系統で同じ設定になります。

1 [運転切換] **を押す**

押すごとに切り替わります。

暖房 → 冷房 → 除湿 弱 → 除湿 中 → 除湿 強 → 暖房 (※2)





※2 暖房または除湿運転を行っているときに冷房運転に切り替えると、自動的にベース(床下)への運転は停止されます。

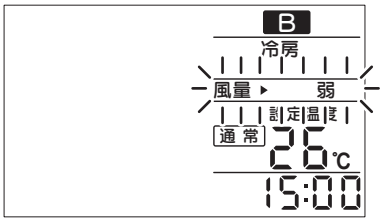
風量変更

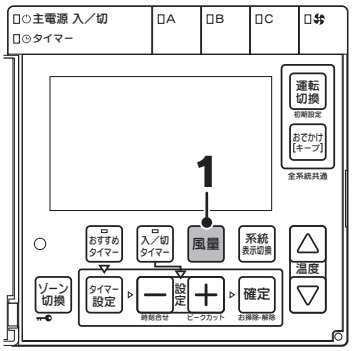
リモコンに表示中の系統が運転しているときに変更できます。

1 風量を押す

押すごとに切り替わります。

自動 → 弱 → 強



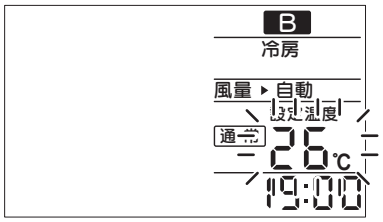


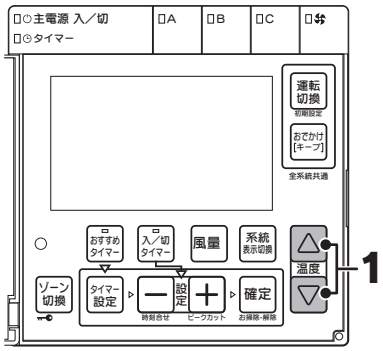
温度変更

リモコンに表示中の系統が運転しているときに変更できます。

1 ▲ 温度 ▼ を押す

16～30℃の範囲で調節できます。
1回押すと1℃、押し続けると早送りになります。





系統表示を切り替えるには 系統表示切換 を押す 14ページ

お知らせ

- 湿度が高いときに窓やドアを開けたまま長時間冷房運転すると、吹出グリルが結露することがあります。
- 機器保護のため、
  - ・暖房または除湿運転中に運転していない系統にも送風することがあります。
    また、設定風量よりも送風量が増えることがあります。
  - ・室外ユニットの運転を停止してすぐに主電源入/切スイッチを押しても、室外ユニットは運転しません。
    約3分間お待ちください。
  - ・冷房または除湿運転を停止した後は、3時間(設定によっては4.5時間)乾燥運転を行います。乾燥運転中はリモコンに 乾燥 が点灯します。(乾燥運転の開始時に冷風、終了時に温風が出ることがあります。)
- 複数の系統で冷房または除湿運転中に1系統を運転停止した場合は、結露防止のため停止した系統に送風することがあります。
- 外気温が約21℃以下の場合は除湿運転に設定しても除湿運転を行わず、停止または暖房運転を行います。
- 外気温が約33℃以上の場合は除湿運転に設定しても除湿運転を行わず、冷房運転を行います。また、室温がリモコンの設定温度より高い場合や、室温が外気温より高い場合にも冷房運転を行うことがあります。冷房運転を行う場合はベース(床下)には送風しません。
- 冷風防止のため暖房運転は機器が充分暖まらないと風が出ないようになっています。
- 暖房運転中、室外ユニットに霜がついた場合は自動的に霜取り運転を行います。霜取り運転中は室内・室外ユニットの送風は停止します。
- 霜取り運転時の室温低下による寒さを軽減するために、霜取り運転開始前に一時的に室温を上げる運転をする場合があります。
- 暖房運転時に外気温が下がり室内が暖まりにくい場合は、ほかの暖房器具を併用してください。
- 暖房30℃設定、冷房16℃設定時には、設定温度に早く到達させるため風量を増やして運転することがあります。
- 除湿運転はすべての系統を運転「入」にしてお使いいただくことをおすすめします。
- 運転時に系統の設定温度差が大きいと効率よく運転できませんので、各系統の設定温度を近づけて運転してください。

送風運転(部屋の空気を循環させる)

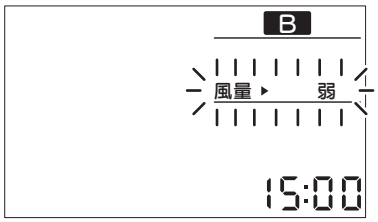
増設リモコンでは
できません

●**主電源が「切」になっているとき**に送風運転ができます。

運転開始

1 [送風] **を押す**

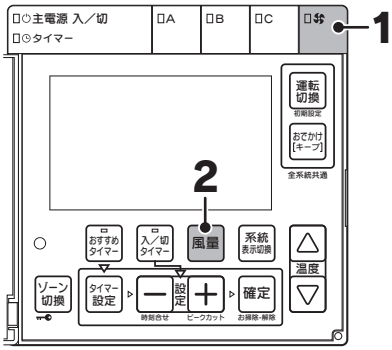
送風ランプ・風量表示が点灯します。



2 [風量] **を押して風量を調節する**

押すごとに切り替わります。

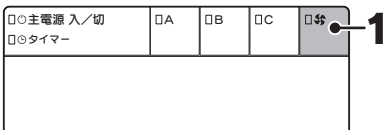
弱 → 強



運転停止

1 [送風] **を押す**

送風ランプ・風量表示が消灯します。



お知らせ

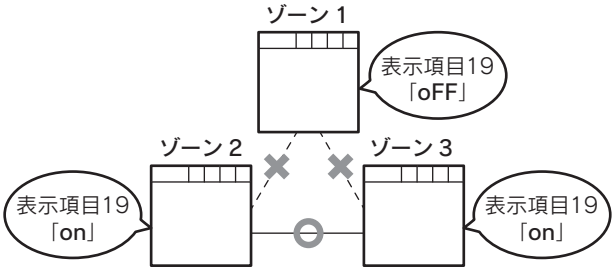
●エアコン運転中のときに送風スイッチは押すことはできますが、エアコン運転が優先されます。
●冷房または除湿運転後の乾燥運転中は「送風運転」できません。
●「**おすすめタイマー運転**」と「**送風運転**」は同時にセットできますが、「**おすすめタイマー運転**」の設定が優先されます。
●「**送風運転**」はタイマー設定できません。

おでかけ運転(外出するとき)

増設リモコンでは
できません

●エアコン運転中のすべての系統をキープ運転にします。
●ゾーンが複数ある場合、初期設定(ユーザー設定)モードの表示項目19を「on」に設定したリモコンどうしが連動して、おでかけ運転のセット/解除ができます。35ページ

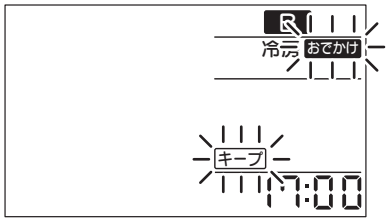
例
●ゾーン2または3のリモコンでおでかけスイッチを押すと、ゾーン2と3の運転中のすべての系統がキープ運転になります。ゾーン1はキープ運転になりません。
●ゾーン1のリモコンでおでかけスイッチを押しても、ゾーン2と3はキープ運転になりません。

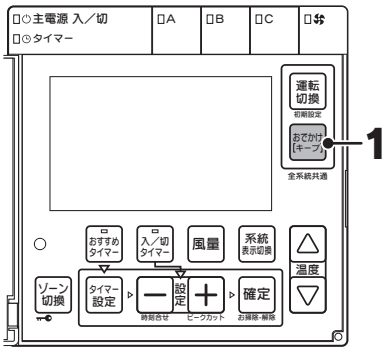


セット

1 おでかけ[キープ]を押す

系統運転ランプが緑から橙に変わり、おでかけ表示・キープ表示が点灯します。

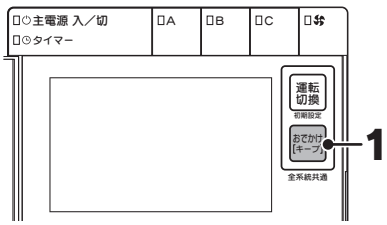




解除

1 おでかけ[キープ]を押す

系統運転ランプが橙から緑に変わり、おでかけ表示・キープ表示が消灯します。
おでかけ運転前の設定で運転します。



お知らせ

●おでかけ運転中に主電源入/切スイッチで運転を停止したとき、次回、主電源入/切スイッチを押すとおでかけ運転を開始します。
●おでかけ運転中は設定温度および風量の変更はできません。
●おでかけ運転(おすすめタイマー運転なし)は、初期設定(ユーザー設定)モードの「**7〜23時**」の設定(右表参照)で終日運転します。34・35ページ
●おでかけ運転時の設定温度や設定湿度は初期設定(ユーザー設定)モードで変更できます。
暖房または冷房運転は設定温度を系統ごとに変更できます。
除湿運転は設定湿度をゾーンごとに変更できます。
●おすすめタイマー運転中のおでかけ運転は、「**7〜23時**」と「**23〜7時**」の時間帯で設定が変更できます。21ページ

運転モード	おでかけ運転時の設定(お買い求め時の設定)
暖房	通常運転の設定温度−3℃ (終日)
冷房	通常運転の設定温度+3℃ (終日)
除湿	通常運転の設定湿度+10% (終日)

増設リモコンでの運転のしかた

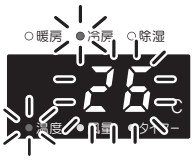
増設リモコン

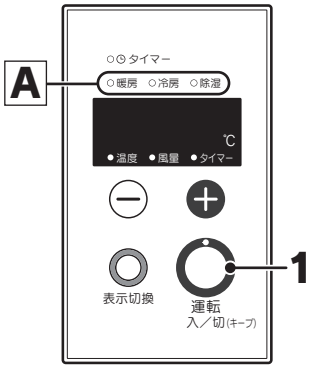
●増設リモコンで運転入/切・温度・風量を変更するには、リモコンの主電源を「入」にしておいてください。
●増設リモコンで設定・変更した内容は、リモコンに反映されます。
●増設リモコンではエアコン運転モードの切替え・送風運転の開始と停止・おでかけ運転のセットと解除をすることはできません。
●エアコン運転モードは増設リモコンの運転モードランプの点灯（A）で確認してください。

運転開始

1 ○を押す

増設リモコンが「入」になると、運転ランプ・設定されている運転モードランプ・温度表示ランプが点灯し設定温度を表示します。





運転停止

1 ○を押す 運転ランプ・運転モードランプ・温度表示ランプ・設定温度が消灯します。

風量変更

1 ◎（表示切換）を押して風量表示にする

押すごとに切り替わります。

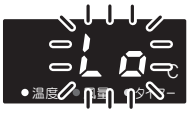
温度表示 → 風量表示 → タイマー表示

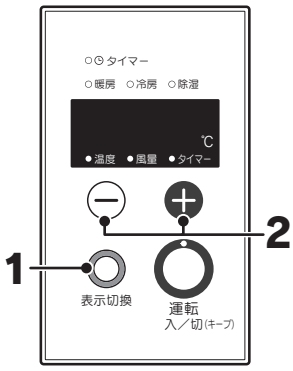
2 ⊖・⊕を押して風量を調節する

押すごとに切り替わります。

Aut（自動）↔ Lo（弱）↔ Hi（強）

風量調節後、スイッチ操作を行わないと約5秒後に温度表示画面になります。

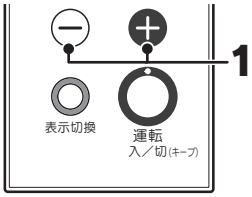




温度変更

1 ⊖・⊕を押して温度を調節する

16～30℃の範囲で調節できます。
1回押すと1℃、押し続けると早送りになります。



おすすめタイマー運転

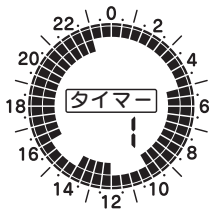
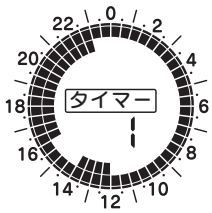
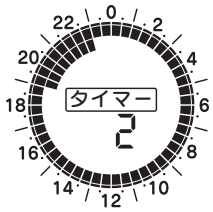
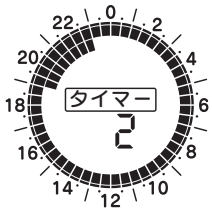
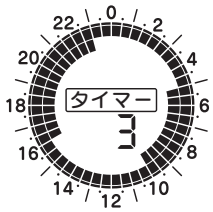
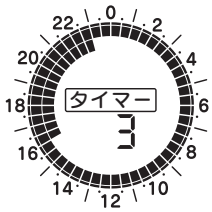
リモコン1台ですべての系統のタイマー設定・変更ができます。

●「**おすすめタイマー運転**」をセットすると、毎日設定時刻になると自動的に通常運転（暖房・冷房・除湿運転のいずれか）を開始し、終了時刻になると自動的にキープ運転になります。

おすすめタイマーについて

●おすすめタイマーは、3通りの設定がされています。
「**おすすめタイマー1**」…LDK向け（１日中在室）
「**おすすめタイマー2**」…居室向け（夜は在室）
「**おすすめタイマー3**」…LDK向け（朝夜は在室）

お買い求め時の運転モード・タイマー運転時刻

	暖房運転時	冷房・除湿運転時
おすすめタイマー1 …LDK(1日中在室)向け		
「**通常運転**」時間	12：00～14：00 16：00～23：00 5：00～10：00	12：00～14：00 16：00～23：00
おすすめタイマー2 …居室(夜在室)向け		
「**通常運転**」時間	19：00～23：00	19：00～23：00
おすすめタイマー3 …LDK(朝夜在室)向け		
「**通常運転**」時間	16：00～23：00 5：00～10：00	16：00～23：00

キープ運転

●キープ運転は通常運転よりも控えめな温度で運転します。暖めすぎ、冷えすぎを抑えることができて経済的です。外出時や昼間・夜間などの条件に合わせてご使用ください。
また、キープ運転することにより、通常運転時の立ち上がり時に機器への負担が小さくなり、立ち上がり時間も短くなり、快適性と省エネ性が向上します。
●キープ運転は、「**7～23時**」と「**23～7時**」の時間帯で設定する温度または湿度を変更できます。

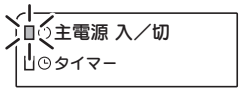
おすすめタイマー運転

●系統ごとにセットできます。

セットと解除

1 主電源 入／切 タイマー を押す

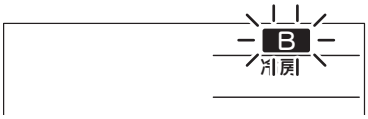
システム運転ランプが点灯します。



2 系統表示切換 を押しておすすめタイマーをセットしたい系統を選択する

押すごとに切り替わります。

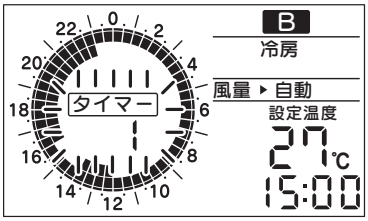
A → B → C



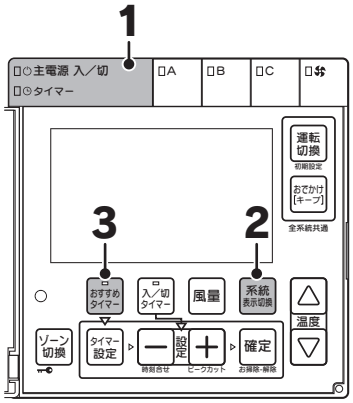
3 おすすめタイマー を押す

おすすめタイマーランプ・タイマーランプが点灯します。
押すごとに切り替わります。

タイマー1（セット） → タイマー2（セット） → タイマー3（セット） → 消灯（解除）



通常運転開始時刻になると系統ランプが緑に変わり、通常運転を行います。
通常運転終了時刻になると系統ランプが橙に変わり、キープ運転を行います。



運転モード・風量・温度の変更 16・17ページ

通常運転開始・停止時刻を変更する 24・25ページ

ピークカット運転 36ページ

お知らせ

●「**おすすめタイマー運転**」をセットする前に、現在時刻を設定していることを確認してください。現在時刻を設定していない場合は、おすすめタイマースイッチを押すと「**ピピピピピッ**」とブザーが鳴り、おすすめタイマーがセットできません。
15ページ

●「**おすすめタイマー運転**」をセットすると、その時間帯に設定されている運転をすぐに開始します。

●おすすめタイマー運転中に入/切タイマースイッチを押すと、「**おすすめタイマー運転**」は解除され、「**入タイマー運転**」または「**切タイマー運転**」になります。

●「**おすすめタイマー運転**」と「**送風運転**」は同時にセットできますが「**おすすめタイマー運転**」の設定が優先されます。

●おすすめタイマー運転中に停電した場合は、「**おすすめタイマー運転**」のセットが解除される場合があるため、復旧後は設定内容を確認してください。

●系統ごとに違う運転モードのおすすめタイマーをセットすることはできません。
最後にセットした系統の運転モードに統一されます。

増設リモコンでのおすすめタイマー解除

●増設リモコンではおすすめタイマーの解除のみできます。セットはできません。

1 ◎(表示切換)を押す

●おすすめタイマー通常運転中のとき

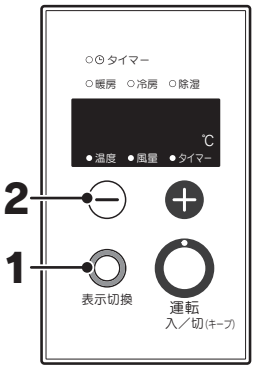
押すごとに切り替えます。

温度表示 → 風量表示 → タイマー表示

タイマー表示に「dAY」を表示するとおすすめタイマー中です。

●おすすめタイマーキープ運転中のとき

押すと約5秒間「dAY」を表示して消灯します。



2 dAY表示中に⊖を押して0.0Hにする

●おすすめタイマー通常運転中のとき

0.0Hにした約5秒後、タイマーが解除されタイマーランプが消灯します。通常運転時の設定で運転を続けます。

●おすすめタイマーキープ運転中のとき

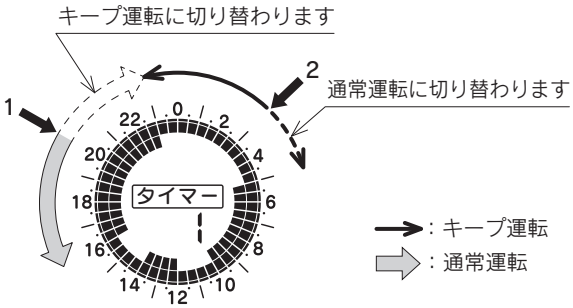
0.0Hにした約5秒後、タイマーが解除され運転を停止します。

リモコン表示、タイマーランプ、運転モードランプ(イラストは冷房ランプ)、運転入/切ランプが消灯します。

お知らせ

●おすすめタイマー運転中にリモコンの系統運転スイッチまたは増設リモコンの運転入/切スイッチを押すと、通常運転とキープ運転を切り替えることができます。運転ランプの色(緑：通常運転、橙：キープ運転)、または表示部で運転状態を確認してください。

例：おすすめタイマー1の運転中にリモコンの系統運転スイッチ または増設リモコンの運転入/切スイッチを押した場合



1.20時にスイッチを押す

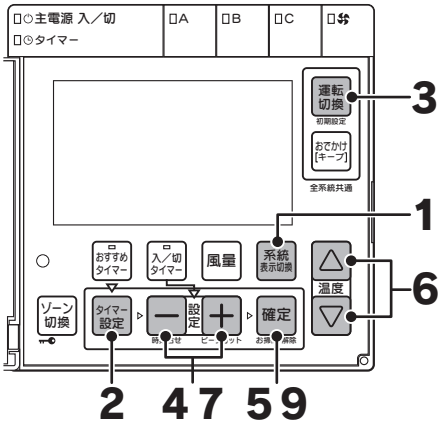
20～23時の間が通常運転からキープ運転に切り替わります。その後は、おすすめタイマー1の設定通りに運転します。

2.3時にスイッチを押す

3～5時の間がキープ運転から通常運転に切り替わります。その後は、おすすめタイマー1の設定通りに運転します。

設定内容変更

●1日の運転状態を時間帯(30分単位)で変更することができます。(風量・温度の設定はできません。)
●暖房運転用のおすすめタイマー1・2・3と冷房・除湿運転用のおすすめタイマー1・2・3のそれぞれについて設定内容を変更できます。

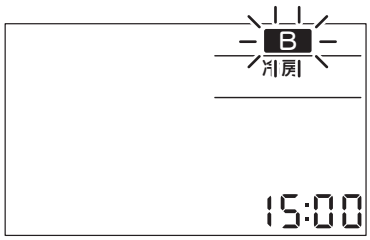


主電源・各系統の運転入/切に関係なく設定を変更できます。

1 [系統表示切換]を押しておすすめタイマーの設定内容を変更したい系統を表示する

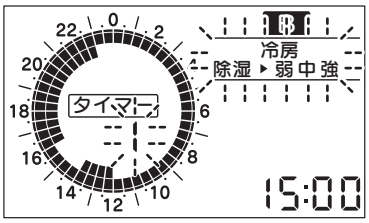
押すごとに切り替わります。

A → B → C



2 [タイマー設定]を押す

おすすめタイマーの設定内容が点灯し、運転モード表示とタイマー番号が点滅します。

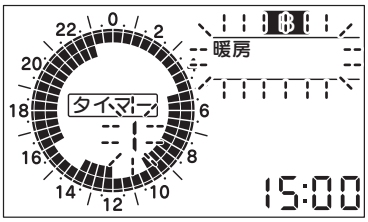


3 [運転切換]を押す

押すごとに切り替わります。

暖房 → 冷房・除湿▸弱 中 強

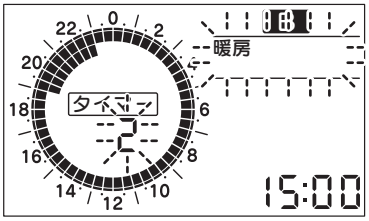
変更するおすすめタイマーが暖房運転用のタイマーか冷房・除湿運転用のタイマーかを選択します。



4 [－設定＋]を押して、変更するタイマー番号を選択する

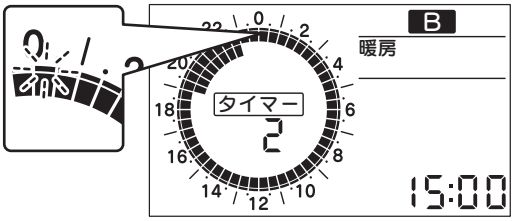
押すごとに切り替わります。

1 ↔ 2 ↔ 3



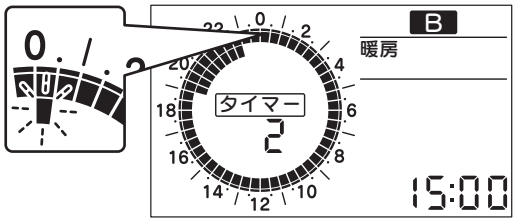
5 [確定]を押す

運転モード表示とタイマー番号が点灯に変わり、カーソルが点滅します。



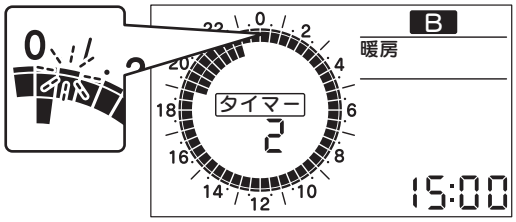
6 [▲温度▼]を押して運転状態（通常運転/キープ運転）を設定する

30分単位で設定できます。



7 [－設定＋]を押す

カーソルの点滅が左右に移動します。



8 ご希望の内容になるまで6･7を繰り返す

変更をはじめからやり直したいときは

風量スイッチを約3秒間押し続けると、お買い求め時の状態に戻ります。

9 [確定]を押す

お知らせ

●設定変更中に何も操作しない状態が約30秒間続くと変更内容は確定されず元の表示に戻ります。
また、ふたを閉じても元の状態に戻ります。この場合も変更内容は確定されません。

おすすめタイマー運転

●深夜時間帯（23～7時）に、運転中の系統すべてが**おすすめタイマー運転中でキープ運転**しているときは、**自動的に以下の運転モードに切り替わります。**
冬期（暖房運転時）は部屋間のヒートショックを和らげ、夏期（冷房または除湿運転時）はカビやダニなどの発生を抑制させます。

自動的に運転は切り替わりますが、リモコン表示画面は変わりません。

系統	吹出し先例	運転モード
A	ベース（床下）	除湿運転（※1）
B	ベース（床下）以外	冷房または除湿運転
C		
A	ベース（床下）	暖房運転
B	ベース（床下）以外	
C		

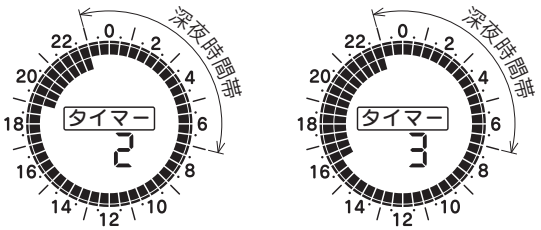
深夜時間帯（23～7時）	
運転モード	設定（※2）
除湿運転	強（設定湿度50%）通常運転＋2℃
暖房運転	通常運転
	通常運転－3℃

※1ベースは（床下）冷房運転しません。
※2初期設定（ユーザー設定）モードで設定温度や除湿運転時の設定湿度は変更することができます。34・35ページ

例1　運転モード：**冷房運転**
系統Aを運転停止、系統B・Cをそれぞれ「**おすすめタイマー2・3**」で運転していた場合

系統A　**系統B**　**系統C**

運転停止中

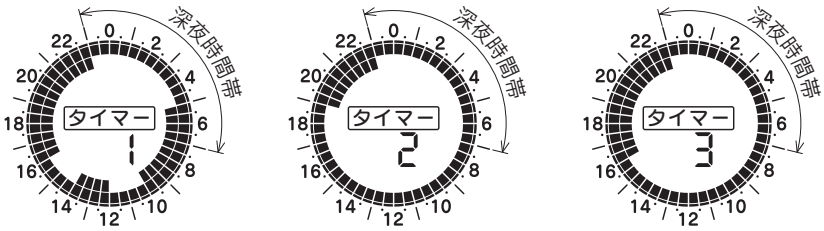


通常運転表示	キープ運転表示

23～7時まで、系統A・系統B・系統Cを除湿運転 強（設定湿度50%）、通常運転の設定温度＋2℃で運転します。

例2　運転モード：**暖房運転**
系統A・B・Cをそれぞれ「**おすすめタイマー1・2・3**」でセットしていた場合

系統A〔設定先：ベース（床下）〕　**系統B**〔設定先：ベース（床下）以外〕　**系統C**〔設定先：ベース（床下）以外〕



通常運転表示	キープ運転表示

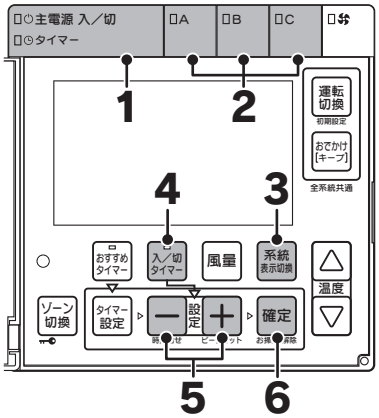
23～5時まで、系統Aは通常運転の設定温度で暖め、系統Bと系統Cは通常運転の設定温度－3℃で運転します。

入タイマー・切タイマー運転

入タイマー・切タイマーについて

増設リモコンは 30・31ページ

●入/切タイマースイッチを運転中に押すと**切タイマー運転のセット**、運転停止中に押すと**入タイマー運転のセット**ができます。
●系統ごとにセットできます。
●入タイマーと切タイマーを同じ系統に同時にセットすることはできません。
●おすすめタイマーと同時にセットすることはできません。



入タイマー運転のセット

●設定時間が経過すると自動的に運転を開始します。
●タイマー運転解除のしかたは 29ページ

1 [主電源 入／切 / タイマー] を押して「入」にする

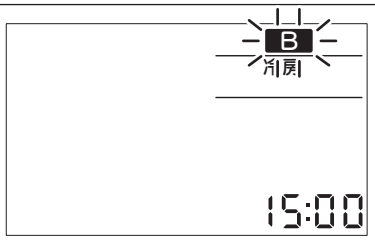
2 [A] [B] [C] を押してセットしたい系統の運転を「切」にする

※セットしたい系統の運転が「入」のとき

3 [系統表示切換] を押してタイマーをセットしたい系統を表示する

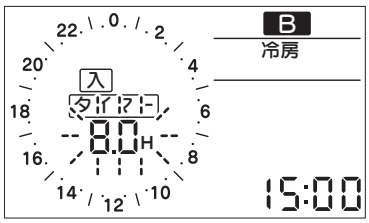
押すごとに切り替わります。

A → B → C



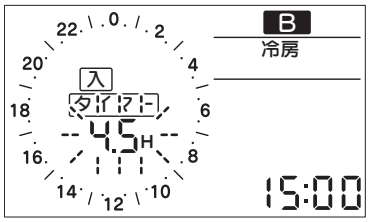
4 [入／切タイマー] を押す

入/切タイマーランプが点灯し、設定時間が点滅します。



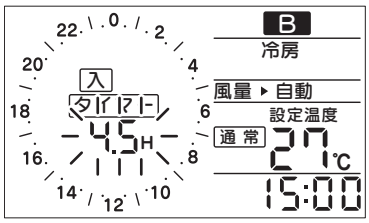
5 [－ 設定 ＋] を押して時間を設定する

30分(0.5H)単位の設定で、30分～9時間まで設定できます。
1回押すと30分、押し続けると30分単位で早送りになります。



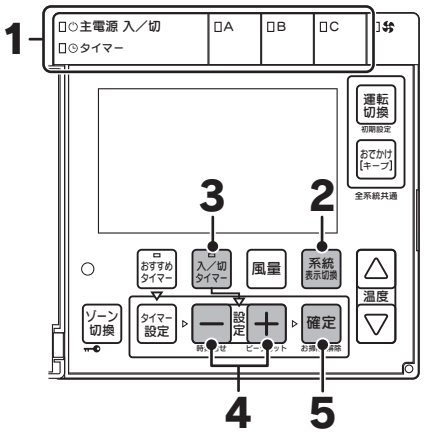
6 [確定] を押す

設定した時間が点滅から点灯に変わり、タイマーランプが点灯します。
設定した時間が経過すると自動的に運転を開始します。



切タイマー運転のセット

●設定時間が経過すると自動的に運転を停止します。
●タイマー運転解除のしかたは 29ページ

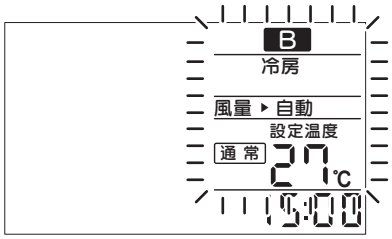


1 切タイマーをセットしたい系統が運転していることを確認する

2 [系統表示切換]を押してタイマーをセットしたい系統を表示する

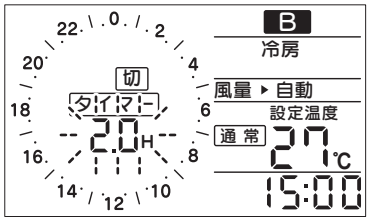
押すごとに切り替わります。

A → B → C



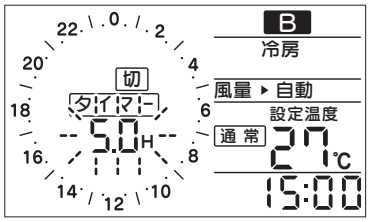
3 [入／切タイマー]を押す

入/切タイマーランプが点灯し、設定時間が点滅します。



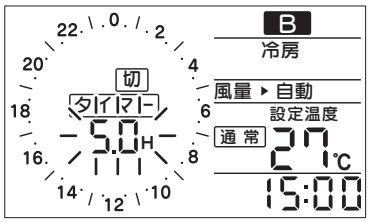
4 [－設定＋]を押して時間を設定する

30分(0.5H)単位の設定で、30分～9時間まで設定できます。
1回押すと30分、押し続けると30分単位で早送りになります。



5 [確定]を押す

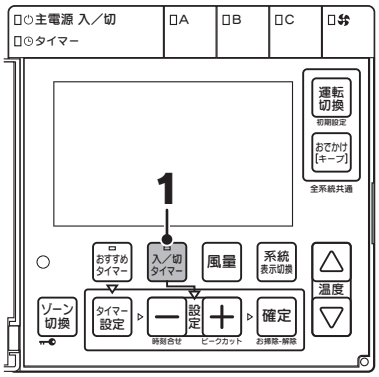
設定した時間が点滅から点灯に変わり、タイマーランプが点灯します。
設定した時間が経過すると自動的に運転を停止します。



タイマー運転の解除

1 入／切 タイマー を押す

入/切タイマー表示・タイマーランプ・入/切タイマーランプが消灯します。



お知らせ

- 設定変更中に何も操作しない状態が約30秒間続くと変更内容は確定されず元の表示に戻ります。
  また、ふたを閉じても元の状態に戻ります。この場合も変更内容は確定されません。
- 運転中に「**入タイマー運転**」のセットはできません。また、運転停止中に「**切タイマー運転**」のセットはできません。
- 「**送風運転**」はタイマー設定できません。
- 「**切タイマー運転**」は「**送風運転**」と同時に運転できますが、「**切タイマー運転**」の終了時には「**送風運転**」も停止します。
- 「**入タイマー運転**」または「**切タイマー運転**」のセット中に
  - ・おすすめタイマースイッチを押すと、「**入タイマー運転**」または「**切タイマー運転**」は解除され、「**おすすめタイマー運転**」になります。
  - ・停電した場合は、「**入タイマー運転**」または「**切タイマー運転**」が解除されます。

増設リモコンでの入/切タイマー設定のしかた

●増設リモコンを取り付けた系統(部屋)の「**入タイマー運転**」または「**切タイマー運転**」をセットと解除をすることができます。

増設リモコン

入タイマー運転

●設定時間が経過すると自動的に運転を開始します。

入タイマー運転のセット

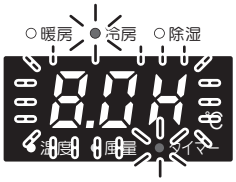
運転停止中にセットします。

1 表示切換 を押してタイマー表示を選択する

押すごとに切り替わります。

タイマー表示 → 消灯

タイマー表示ランプ、運転モードランプ(イラストは冷房ランプ)が点灯します。

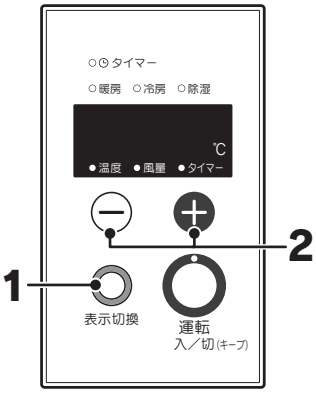


2 ⊖・⊕を押してタイマー時間を設定する

30分(0.5H)単位の設定で、30分～9時間まで設定できます。

0.0H ↔ 0.5H ↔ … ↔ 8.5H ↔ 9.0H
(タイマーなし) (30分) (8時間30分) (9時間)

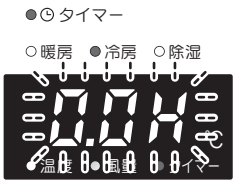
1回押すと30分、押し続けると30分単位で早送りになります。
選択後、スイッチ操作を行わないと約5秒後に設定時間が点滅から点灯に変わり、タイマーランプが点灯し、入タイマーがセットされます。

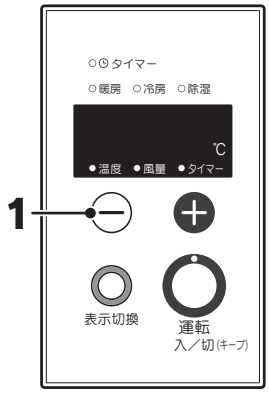


入タイマー運転の解除

1 ⊖を押してタイマー時間を「0.0H」にする

0.0Hにした約5秒後、タイマーランプ、タイマー表示ランプ、冷房ランプ、表示画面が消灯します。





切タイマー運転

●設定時間が経過すると自動的に運転を停止します。

切タイマー運転のセット

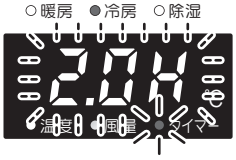
運転中にセットします。

1 ◎(表示切換)を押してタイマー表示に切り替える

押すごとに切り替わります。

温度表示 → 風量表示 → タイマー表示

タイマー表示ランプが点灯します。

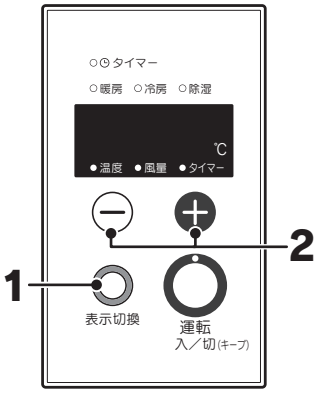


2 ⊖・⊕を押してタイマー時間を設定する

30分(0.5H)単位の設定で、30分〜9時間まで設定できます。

0.0H ↔ 0.5H ↔ … ↔ 8.5H ↔ 9.0H
(タイマーなし) (30分) (8時間30分) (9時間)

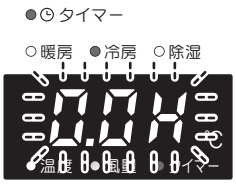
1回押すと30分、押し続けると30分単位で早送りになります。
選択後、スイッチ操作を行わないと約5秒後に設定時間が点滅から点灯に変わり、タイマーランプが点灯し、切タイマーがセットされます。

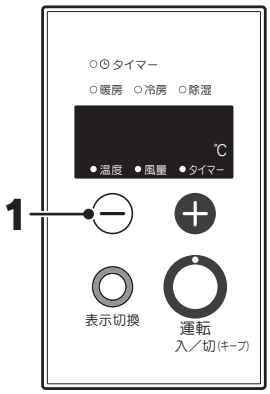


切タイマー運転の解除

1 ⊖を押してタイマー時間を「0.0H」にする

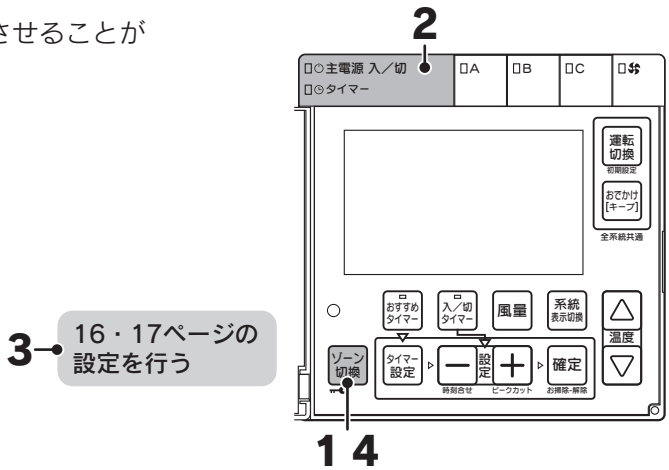
0.0Hにした約5秒後、タイマーランプとタイマー表示ランプが消灯し、表示が温度表示に切り替わり、運転を続けます。





他ゾーンのエアコン運転のしかた

●リモコンから他ゾーンのエアコンを運転させることができます。



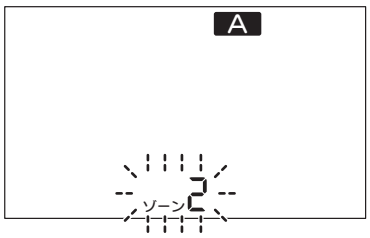
リモコンが属しているゾーンが「1」の場合

1 ゾーン切換を押して運転させたいゾーンを表示する

押すごとに切り替わります。

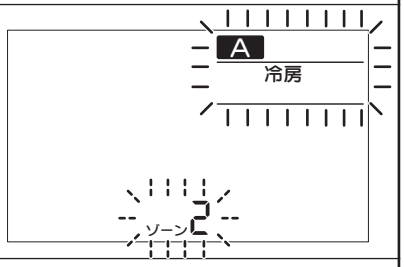
ゾーン2（点滅）→ ゾーン3（点滅）→ ゾーン1（点灯）

リモコンが属しているゾーンは点灯します。



2 主電源 入／切 タイマー を押して「入」にする

システム運転ランプ・系統表示・運転モード表示が点灯します。



3 「運転のしかた 16・17ページ」で設定を行う

必要であれば、おすすめタイマーをセットします。

4 ゾーン切換を押して確定する

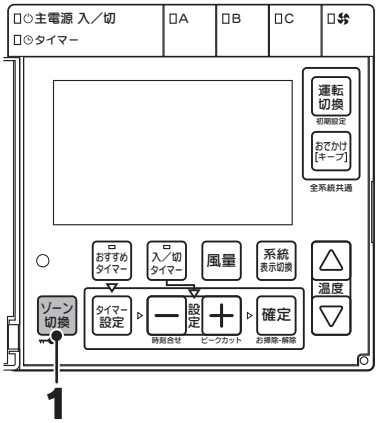
設定が確定され、リモコンが属しているゾーンの表示に戻ります。

お知らせ

●設定変更中に何も操作しない状態が約30秒間続くと設定が確定され、運転させたいゾーンの表示がリモコンが属しているゾーンの表示に戻ります。
●他ゾーンの設定を変更したとき、変更した内容が反映されるのに時間がかかることがあります。
●他ゾーンの設定を変更している間は、設定されているゾーンのリモコンすべてが一時的に操作できなくなります。
●他ゾーンのエアコンのおすすめタイマーの設定内容の変更および入/切タイマーのセットはできません。

チャイルドロックの設定

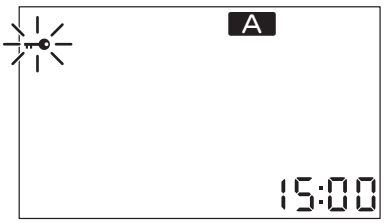
●チャイルドロックを設定することによって、お子様などのいたずらによる設定の変更を防止します。



チャイルドロックの設定

1 ゾーン切換 を約3秒間押す

が表示されます。



チャイルドロックの解除

1 ゾーン切換 を約3秒間押す

が消灯します。

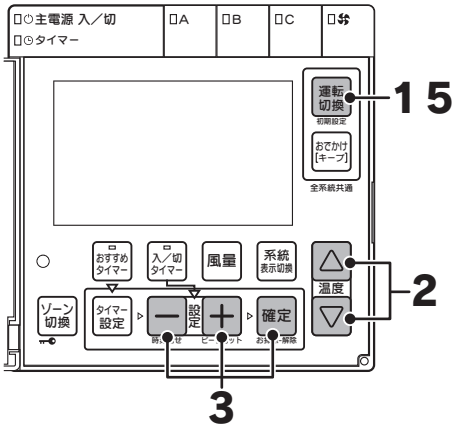
お知らせ

●運転中・停止中に関係なくチャイルドロックを設定することができます。
●運転中にチャイルドロックを設定すると、主電源入/切スイッチを押して運転を停止することしかできなくなります。
●停止中にチャイルドロックを設定すると、すべての操作ができなくなります。
　チャイルドロックを解除してから操作してください。
●停電するとチャイルドロックは自動的に解除されます。

こんなこともできます

初期設定（ユーザー設定）モード

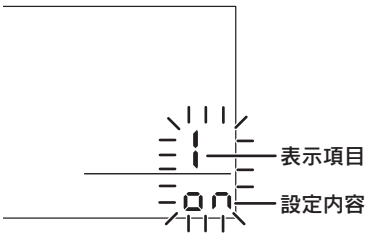
●キープ運転の設定温度、ピークカット運転開始時刻と終了時刻などの設定を変更することができます。



主電源が「切」になっていることを確認してください。

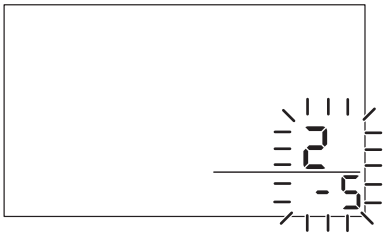
1 運転切換を約5秒間押す

初期設定（ユーザー設定）モードになります。



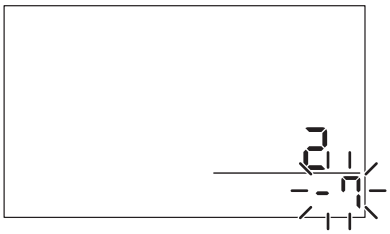
2 ▲▼温度を押して表示項目を選択する

変更したい表示項目を表示させます。35ページ
1回押すと1項目移動し、押し続けると早送りになります。



3 ー設定＋を押して設定を変更し確定を押す

設定スイッチを押すと現在の設定が点滅します。
確定スイッチを押すと設定内容が点滅から点灯になります。



4 他の項目を続けて設定する場合は2～3を繰り返す

5 運転切換を約5秒間押す

元の表示に戻ります。

お知らせ

●何も操作をしない状態が約5分間続くと変更内容は確定されず、元の表示に戻ります。
また、ふたを閉じても元の表示に戻ります。
●設定変更中にふたを閉じると変更内容が確定されません。

初期設定（ユーザー設定）モード内容一覧

表示項目	項目						設定内容 （お買い求め時の設定：**太字**）
1	おすすめタイマーの設定変更項目	A系統	キープ運転	7～23時	有無（※1）		**on**（有）・oFF（無）
2					暖房	通常運転の設定温度に対して	−1℃・−2℃・**−3℃**・−4℃・−5℃・−6℃・−7℃
3					冷房		+1℃・+2℃・**+3℃**・+4℃・+5℃・+6℃・+7℃
4				23～7時	暖房		−1℃・−2℃・**−3℃**・−4℃・−5℃・−6℃・−7℃
5					冷房		+1℃・**+2℃**・+3℃・+4℃・+5℃・+6℃・+7℃
6		B系統	キープ運転	7～23時	有無（※1）		**on**（有）・oFF（無）
7					暖房	通常運転の設定温度に対して	−1℃・−2℃・**−3℃**・−4℃・−5℃・−6℃・−7℃
8					冷房		+1℃・+2℃・**+3℃**・+4℃・+5℃・+6℃・+7℃
9				23～7時	暖房		−1℃・−2℃・**−3℃**・−4℃・−5℃・−6℃・−7℃
10					冷房		+1℃・**+2℃**・+3℃・+4℃・+5℃・+6℃・+7℃
11		C系統	キープ運転	7～23時	有無（※1）		**on**（有）・oFF（無）
12					暖房	通常運転の設定温度に対して	−1℃・−2℃・**−3℃**・−4℃・−5℃・−6℃・−7℃
13					冷房		+1℃・+2℃・**+3℃**・+4℃・+5℃・+6℃・+7℃
14				23～7時	暖房		−1℃・−2℃・**−3℃**・−4℃・−5℃・−6℃・−7℃
15					冷房		+1℃・**+2℃**・+3℃・+4℃・+5℃・+6℃・+7℃
16		A～C系統	キープ運転	7～23時	除湿	設定湿度に対して	+5%・**+10%**・+15%
17				23～7時	冷房・除湿運転時の除湿設定湿度		**50%**（強）・60%（中）・70%（弱）（※3）
18					暖房運転のベース（床下）設定温度に対して		**0℃**・+1℃・+2℃・+3℃・+4℃・+5℃・+6℃・+7℃
19	ゾーン接続時おでかけ連動 （ゾーンが複数ある場合、この設定がonになっているリモコンどうしが連動して、おでかけ運転のセット/解除ができます）						**on**（連動あり）・oFF（連動なし）
20	ゾーン接続時ピークカット運転共通 （ゾーンが複数ある場合、この設定がonになっているリモコンはピークカット運転のセット/解除を共通して行います）						**on**（共通）・oFF（個別）
21	ピークカット運転開始時刻						0時～23時（お買い求め時の設定：**13時**）
22	ピークカット運転終了時刻						0時～23時（お買い求め時の設定：**16時**）
26	HEMS経由での操作あり/なし（※2）						on（操作あり）・**oFF**（操作なし）

表示項目3～5・8～10・13～15は該当する系統の吹出し先がベース（床下）の場合、設定できません。
リモコンには＋（プラス）や単位は表示されません。
※1キープ運転をoFF（無）にすると7～23時の間のみキープ運転の設定がoFF（無）になります。
　深夜時間帯（23～7時）もoFF（無）にしたい場合はお買い求めの販売店に依頼してください。
※2HEMS初期設定時にon（操作あり）にします。HEMS使用時にはonにしてください。
※3設定湿度に連動して上限風量が切り替わります。

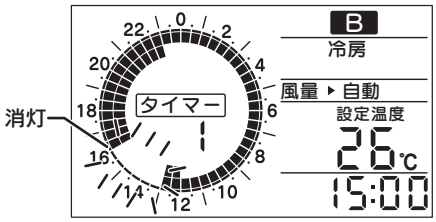
ピークカット運転

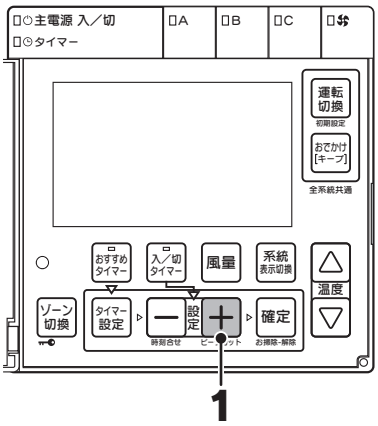
●おすすめタイマーセット中の系統で、昼間の13～16時の間、運転を停止します。

セット

1 ＋を約5秒間押す

ピークカット運転がセットされタイマー表示の13～16時のカーソルが消灯します。
おすすめタイマーランプが点滅します。

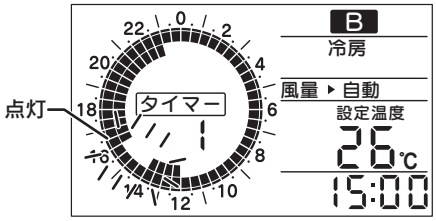


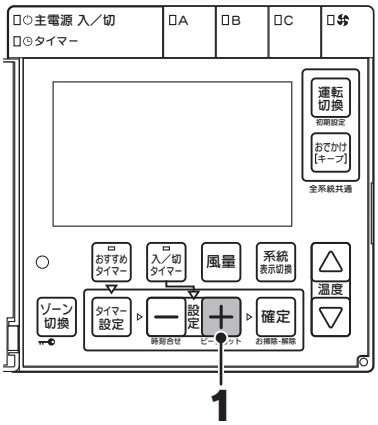


解除

1 ＋を約5秒間押す

ピークカット運転が解除されます。





お知らせ

●ピークカット運転の時間帯は、初期設定（ユーザー設定）モードで変更できます。34・35ページ

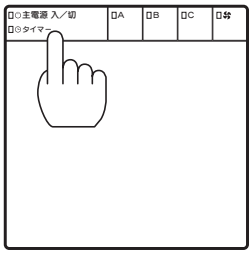
手入れ

手入れの前に

⚠注意

●内部でファンが高速回転していますので主電源入/切スイッチを押して停止し、ブレーカを「**切**」にしてください。

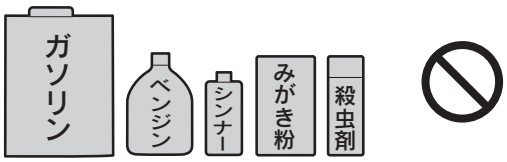
1 運転を停止する



2 ブレーカを「切」にする

3 次のものは使用しない

●**ガソリン・ベンジン・シンナー・みがき粉・殺虫剤など**
塗装のはがれ、傷の原因となります。



●**40℃以上のお湯**
変色・変形の原因となります。

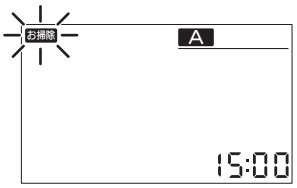
手入れのしかた

⚠注意

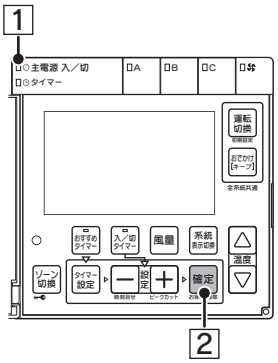
●機器に直接水をかけて掃除をしないでください。感電する原因になることがあります。
●室外ユニットのアルミフィンに触らないでください。けがの原因になることがあります。
●吸込グリルや吹出グリルにものや水などを入れないでください。故障・能力低下の原因になることがあります。

手入れ

室内ユニット・お掃除表示



お掃除表示が点灯したら、室内ユニットに設置のサランハニカムフィルター、および室内に設置されている吸込口・吹出口を掃除してください。その際、主電源入/切ランプ1もゆっくり点滅します。
掃除後に確定スイッチ2を約3秒間押して解除してください。
「**ピピッ**」とブザーが鳴りお掃除表示が消灯します。
（お掃除表示は3ケ月に1回程度点灯します。）



●OM e FILTERを設置した場合
OM e FILTERに同梱の取扱説明書を参照してお手入れをしてください。
●サランハニカムフィルター
3ケ月に1回をめやすに水洗いしてください。（水洗い後は充分水気を切ってから取り付けてください。）
サランハニカムフィルターに同梱の取扱説明書を参照してお手入れをしてください。
●吸込グリル・吹出グリル・床吹出口
吸込グリル・吹出グリル・床吹出口の汚れが気になるときに掃除をしてください。

吸込グリルは、フィルタがセットされていることを確認してから取り付けてください。ほこりなどが内部に入り、故障や汚れの原因になります。

●ドレン排水トラップ
ドレン排水トラップの設置場所、およびお手入れについてはユーザーサイト「OM class」を参照してください。

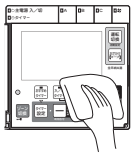
OM class　検索

室外ユニット

室外ユニット周辺のゴミや落ち葉を掃除してください。
吸込口がつまると能力低下の原因になることがあります。
また落ち葉などがあると、小動物が侵入して発火・発煙・故障の原因になることがあります。

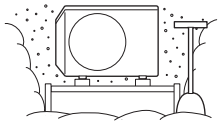
リモコン

水や化学ぞうきんなどは使わず、柔らかい布でからぶきしてください。
ガソリン・ベンジン・シンナー・みがき粉・ガラスクリーナーなどは使用しないでください。印刷や塗装のはがれ、傷の原因になることがあります。



室外ユニットの除雪

積雪時には室外ユニットが雪で埋まることがないように除雪を行ってください。



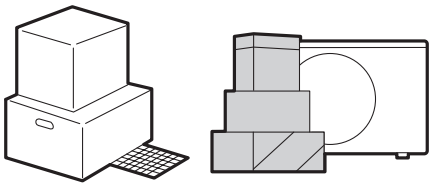
ご使用前の準備

1 吸込グリル・吹出グリル・フィルタの掃除・確認

吸込グリル・吹出グリル・フィルタなどを掃除してください。
吸込グリル・吹出グリル・フィルタを取り付けないで運転するとほこりなどが内部に入り、汚れや故障の原因となります。必ず取り付けてください。 38ページ

2 室外ユニットの吸込口・吹出口、室内の床吹出口をふさがない

ふさがれていると正常な運転ができず、故障・能力低下の原因になることがあります。



3 ブレーカを「入」にする

長期間使用しないときは

1 ブレーカを「切」にする

2 手入れをする

吸込グリル・吹出グリル・フィルタ・リモコンなどを掃除してください。
吸込グリル・吹出グリル・フィルタを取りはずした場合は、元通りに取り付けてください。 38ページ

点検のおすすめ

⚠注意

●数年間ご使用になりますと、室内ユニットの内部が汚れ、能力低下の原因になることがあります。日常の手入れとは別に点検を受けることをおすすめします。詳しくはお買い求めの販売店にご連絡ください。
●室内ユニットの内部のクリーニングはお客様ご自身で行わずお買い求めの販売店にご連絡ください。
誤った洗浄剤の選定・使用方法で洗浄を行うと、内部樹脂部品が破損したり水漏れしたりすることがあります。また、電気部品やモータの発煙・発火・故障などの原因になることがあります。

修理を依頼する前に

●次のような場合は故障ではありません。修理を依頼する前にもう一度確認してください。
下記の処置を行っても直らない場合はお買い求めの販売店にご連絡ください。

現　象	確　認・処　置
運転しない	●ブレーカが「**切**」になっていませんか。ブレーカを「**入**」にしてください。
途中で止まる	●「**おすすめタイマー運転**」・「**切タイマー運転**」をしていませんか。
再運転操作してもすぐに運転しない	●ユニットを保護するためです。運転停止後すぐに再運転操作しても約3分間、室外ユニットは運転しません。
運転を停止しても止まらない	●冷房・除湿運転を行った後に停止した場合は、機器保護のため送風を3時間（設定によっては4.5時間）行ってから停止します。（乾燥表示が点灯します。送風時間は設定によって異なります。） ●冷房・除湿運転を行った際に一部の系統だけ停止した場合は、結露防止のため停止した系統から微風が出ます。
吹出グリルから風が出てこない	●暖房運転時には冷風防止のため、機器が充分暖まらないと風が出ないようになっています。 ●結露防止のため、ベース（床下）には冷房運転できません。 ●霜取り運転中は風が出ないようになっています。41ページ
風量が切り替わらない	●暖房運転時には冷風防止のため、機器が充分暖まらないと風量が切り替わらないことがあります。
よく冷えない よく暖まらない	●温度設定は適切ですか。 ●風量が「**弱**」になっていませんか。 ●室外ユニットの吸込口・吹出口、室内の床吹出口がふさがれていませんか。 ●外気温が下がると暖房能力が低下しますので、ほかの暖房器具を併用してください。
吹出グリルから霧が出ているように見える	●冷房運転中に吹出グリルから霧が出ているように見えるのは、部屋の空気が冷風で冷やされるためです。
湯気が出る（室外ユニット）	●暖房運転中に室外ユニットから湯気が出るのは、霜取り運転によるものです。41ページ
臭いがする	●部屋の空気中に含まれたたばこの煙・化粧品・壁や家具などの臭いが出てくるためです。
音がする	●暖房運転、冷房運転を始めたときや停止したとき、または除湿運転中に“シュルシュル”“グッググ”などの音がしますが、これはユニット内部の冷媒（液）が流れている音です。 ●運転開始時や停止時に“ピシッ”という音がすることがありますが、これは温度変化により外装などが膨張収縮するために発生する音です。 ●暖房運転中に“シュッ”という音がすることがありますが、これは冷媒の流れが切り替わる音です。
表示部の色が変化する	●表示画面を正面以外から見ると表示色が変化して見える場合があります。また表示内容などにより明るさにムラが生じる場合があります。
表示部の切替わりが遅い	●気温が下がると表示の切替わりが遅くなる場合があります。

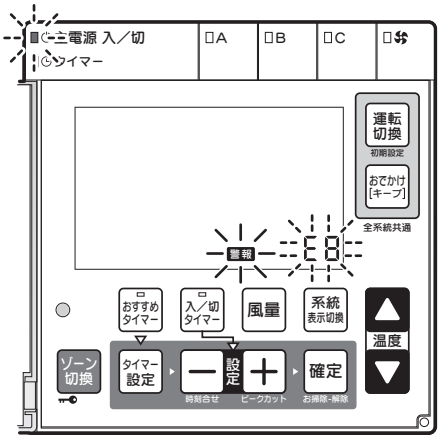
現　象	確　認・処　置
運転していない吹出口から風が出る	●暖房・除湿運転時に機器保護のため、運転していない吹出口から風が出ることがあります。
運転停止中に風が出る	●機器保護のために運転をすることがあります。
系統運転スイッチを押しても運転入/切できない 表示されない系統がある	●系統統合されています。系統統合されている場合は表示されない系統があります。表示されない系統は運転操作をすることができません。 13ページ
冷房・除湿運転停止後に温風が出る	●冷房・除湿運転停止後の乾燥運転時には冷風・温風が出ることがあります。

●霜取り運転について
屋外の温度が低く湿度が高いときに暖房運転をすると、室外ユニットに霜がつくことがあります。霜は暖房能力を低下させるため、自動的に溶かして室外ユニットから排水します。霜取り運転中は暖房運転を停止しますが、終了すると暖房運転が再開します。

故障・異常が発生したときは

⚠警告

●不完全な修理は危険です。
絶対にお客様ご自身で修理しないでください。
火災・感電・けが・水漏れの原因になります。



●故障・異常が発生したときはリモコンのシステム運転ランプとエラーコードが点滅し、警報表示が点灯して故障・異常をお知らせします。
リセットの方法…主電源入/切スイッチを一度押して「**切**」にしてから、再度押して「**入**」にします。
リセットしても直らない場合はお買い求めの販売店にご連絡ください。
リセットできない警報があります。
●システム運転ランプがゆっくり点滅し、お掃除表示が点灯した場合はお掃除時期をお知らせしています。38ページ

運転中に誤動作したときは

●万一運転中に雷、自動車無線などで誤動作したり、動かなくなったり、リモコン操作を受け付けなくなったりしたときはブレーカを「**切**」にし、3分間以上待って再度「**入**」にした後に、リモコンの主電源入/切スイッチを押してください。

エラーコード一覧

●エラーコードをリモコンの時刻表示部に表示します。
●エラーコードが表示されたときは以下の処置を行ってください。
表示しているエラーコードが「**エラーコード一覧**」にない場合はお買い求めの販売店にご連絡ください。

エラーコード	説　明	確　認・処　置
740 750 760 E8	リモコン通信異常	ブレーカを「**切**」にし、1分間以上待ってから再度ブレーカを「**入**」にしてください。
A1	吐出管温度過昇保護	吸込グリル・吹出グリル・フィルタの掃除をしてください。38ページ 室外ユニットの吸込口・吹出口、室内の床吹出口がふさがれていないことを確認してください。 その後リセットしてください。
A2 A4	過電流保護	
A5	圧縮機回転異常	
F1	高負荷ハイリミット作動	
A3	CT断線	
C3	AEファン異常	雪で室外ユニットファンが動かないときは、「**大雪時の対応**」を行ってください。47ページ それ以外は、お買い求めの販売店にご連絡ください。
EH	ドレン排水不良	ドレン排水トラップの掃除をしてください。38ページ その後リセットしてください。 それでも直らない場合は、お買い求めの販売店にご連絡ください。
U8	HEMSアダプタ通信異常 （ネットワーク側）	ネットワーク環境（HUB、ルーターの電源、LANケーブルの差し込み）を確認してください。 それでも直らない場合は、お買い求めの販売店にご連絡ください。 （「**初期設定（ユーザー設定）モード**」の表示項目「**26**」を「**oFF**」にすることでエアコンは使用できますが、HEMS経由での操作はできなくなります。34・35ページ）
U9	HEMSアダプタ通信異常 （基板側）	お買い求めの販売店にご連絡ください。 （「**初期設定（ユーザー設定）モード**」の表示項目「**26**」を「**oFF**」にすることでエアコンは使用できますが、HEMS経由での操作はできなくなります。34・35ページ）

●**リセットの方法**…リモコンの主電源入/切スイッチを一度押して「**切**」にしてから、再度押して「**入**」にします。
リセットしても直らないときはお買い求めの販売店にご連絡ください。リセットできない警報もあります。

アフターサービス

修理を依頼するとき

●修理を依頼する前に40～42ページの「**故障・異常の見分けかたと処置方法**」の項を見て、もう一度確認してください。異常がある場合は運転を停止し、お買い求めの販売店にご連絡ください。
●アフターサービスをお申しつけいただくときは、次のことをお知らせください。

1. **エアコンの形名……室外ユニットの外装に記載されています。** 9ページ

   YAE-4049SX・YAE-5649SHX

2. **お買い上げ年月日**
3. **故障の状況……できるだけ詳しく**
4. **ご住所、お名前、電話番号**
5. **訪問ご希望日**

保証・修理について

このルームエアコンには「保証書」がついています

●正常な使用状態において故障した場合には、保証書の規定に従って修理いたします。
お買い求めの販売店にご連絡ください。
●保証期間経過後の修理についてもお買い求めの販売店にご連絡ください。
修理により性能が維持できる場合はご希望により有料修理いたします。

補修用性能部品について

補修用性能部品の保有期間は、この製品の製造打ち切り後10年です

●性能部品とは製品の機能を維持するために必要な部品です。

家庭用エアコンにはGWP（地球温暖化係数）が675のフロン類が封入されています。
地球温暖化防止のため、移設・修理・廃棄などにあたってはフロン類の回収が必要です。

●この表示は家庭用エアコンに温暖化ガス(フロン類)が封入されていることを、認識していただくための表示です。エアコンの取りはずし時はフロン類の回収が必要です。

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

本体への表示内容

●経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務付けられた内容を室内ユニットの型式製番シールに表示しています。8ページ

【設計上の標準使用期間】　10年
設計上の標準使用期間を超えてお使いいただいた場合は、
経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。

設計上の標準使用期間とは

●運転時間や温湿度など、以下の標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。
●設計上の標準使用期間は無料保証期間とは異なります。
また、一般的な故障を保証するものでもありません。

■標準使用条件

JIS C 9921－3(日本産業規格)ルームエアコンディショナの設計上の標準使用期間を設定するための標準使用条件による。

環境条件	電源電圧	製品の定格電圧による
	周波数	50/60Hz
	冷房室内温度	27℃(乾球温度)
	冷房室内湿度	47%(湿球温度19℃)
	冷房室外温度	35℃(乾球温度)
	冷房室外湿度	40%(湿球温度24℃)
	暖房室内温度	20℃(乾球温度)
	暖房室内湿度	59%(湿球温度15℃)
	暖房室外温度	7℃(乾球温度)
	暖房室外湿度	87%(湿球温度6℃)
	設置条件	製品の据付工事説明書による標準設置
負荷条件	住宅	木造平屋、南向き和室、居間
	部屋の広さ	製品能力に見合った広さの部屋(畳数)
想定時間	1年間の使用日数	東京モデル
		冷房：6月2日から9月21日までの112日間
		暖房：10月28日から4月14日までの169日間
	1日の使用時間	冷房：9時間/日
		暖房：7時間/日
	1年間の使用時間	冷房：1,008時間/年
		暖房：1,183時間/年

※設置状況や環境、使用頻度が上記の条件と異なる場合、または本来の使用目的以外で使用された場合は、設計上の標準使用期間より短い期間で経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。

仕　様

形名			YA-4049SX-A	
室内・室外の組合わせ			YC-4049SX-A	YAE-4049SX
種類			冷房・暖房兼用セパレート形	
電源			200V　50/60Hz	
熱源			(空気熱)ヒートポンプ方式	
冷房	定格	能力 (kW)	4.0	
		消費電力 (W)	1,090	
		風量 (m^3/h)	900	
	中間	能力 (kW)	2.0	
		消費電力 (W)	440	
		風量 (m^3/h)	900	
	運転電流 (A)		5.8	
	運転音(音響パワーレベル) (dB)		51	57
	エネルギー消費効率		3.67	
暖房	定格	標準能力 (kW)	4.0	
		低温能力 (kW)	5.0	
		標準消費電力 (W)	890	
		低温消費電力 (W)	1,950	
		風量 (m^3/h)	900	
	中間	能力 (kW)	2.0	
		消費電力 (W)	410	
		風量 (m^3/h)	550	
	運転電流 (A)		4.7	
	運転音(音響パワーレベル) (dB)		49	58
	エネルギー消費効率		4.49	
冷媒制御			電動膨張弁(DC駆動)	
送風ファン			DCモーター駆動シロッコファン	
冷暖房平均エネルギー消費効率			4.08	
総質量 (kg)			46	42
外形寸法 (高さ/幅/奥行) (mm)			340 964 940	675 825 300

●この仕様値はJIS(日本産業規格)に準じた数値です。
●冷暖房面積のめやすは家庭品品質表示法に基づいて算出した数値です。
●騒音値は当社実測値です。騒音値は反響音の少ない無響室で測定した風量「**強**」運転時の数値です。
実際に据え付けた状態で測定すると、周囲の騒音や反響を受け表示数値より大きくなるのが普通です。
●「**エネルギー消費効率**」の成績係数(COP)は消費電力1kWあたりの暖房能力、冷房能力を表したものです。
●運転していないときでもマイコンをはたらかせたり、冬期に機器の保護や暖房の立ち上がりを早くするため約5～50Wの電力を消費しています。

仕　様

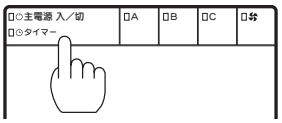
形名			YA-5649SHX-A	
室内・室外の組合わせ			YC-5649SX-A	YAE-5649SHX
種類			冷房・暖房兼用セパレート形	
電源			200V　50/60Hz	
熱源			(空気熱)ヒートポンプ方式	
冷房	定格	能力 (kW)	5.6	
		消費電力 (W)	1,670	
		風量 (m^3/h)	1,260	
	中間	能力 (kW)	2.8	
		消費電力 (W)	700	
		風量 (m^3/h)	730	
	運転電流 (A)		8.6	
	運転音(音響パワーレベル) (dB)		54	58
	エネルギー消費効率		3.35	
暖房	定格	標準能力 (kW)	6.7	
		低温能力 (kW)	7.4	
		標準消費電力 (W)	1,690	
		低温消費電力 (W)	3,200	
		風量 (m^3/h)	1,260	
	中間	能力 (kW)	3.35	
		消費電力 (W)	810	
		風量 (m^3/h)	710	
	運転電流 (A)		8.9	
	運転音(音響パワーレベル) (dB)		54	58
	エネルギー消費効率		3.96	
冷媒制御			電動膨張弁(DC駆動)	
送風ファン			DCモーター駆動シロッコファン	
冷暖房平均エネルギー消費効率			3.65	
総質量 (kg)			46	58
外形寸法 (高さ/幅/奥行) (mm)			340 964 940	882 850 330

●この仕様値はJIS(日本産業規格)に準じた数値です。
●冷暖房面積のめやすは家庭品品質表示法に基づいて算出した数値です。
●騒音値は当社実測値です。騒音値は反響音の少ない無響室で測定した風量「**強**」運転時の数値です。
　実際に据え付けた状態で測定すると、周囲の騒音や反響を受け表示数値より大きくなるのが普通です。
●「**エネルギー消費効率**」の成績係数(COP)は消費電力1kWあたりの暖房能力、冷房能力を表したものです。
●運転していないときでもマイコンをはたらかせるため5Wの電力を消費しています。

大雪時の対応

●大雪時は室外ユニットのファン(羽根)が雪などで動かなくなり、リモコンに「C3」を表示して、運転を停止することがあります。また、ファンが雪や氷にあたると異音が発生することがあります。この場合は以下の処置を行ってください。

1 主電源 入／切 タイマー を押す

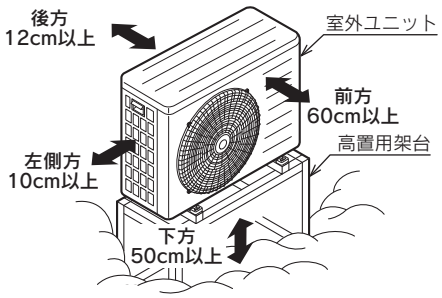


リモコンの主電源入/切スイッチを押して運転を停止します。

2 室外ユニットの周囲を除雪する

⚠注意 室外ユニットに付着した雪や氷をスコップなどの除雪用具で無理に取らないでください。けがや機器(アルミフィンなど)破損の原因になります。

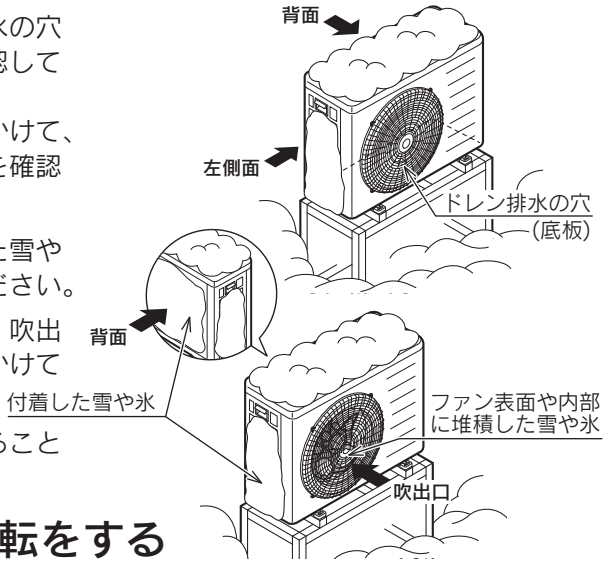
図のスペースが確保できるように除雪してください。下方スペースは高置用架台に設置している場合です。高置用架台に設置していない場合は、室外ユニットの下の雪や氷を取り除いてください。



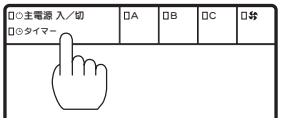
3 室外ユニットと内部のファン周囲の雪や氷を融かす

⚠注意 高温のお湯は使用しないでください。やけどの原因になります。

1. 室外ユニットの底板中央部のドレン排水の穴が雪や氷でふさがれていないことを確認してください。
   ふさがれている場合はお湯を少しずつかけて、ドレン排水の穴からお湯が流れることを確認してください。
2. 室外ユニットの背面や左側面に付着した雪や氷はお湯を少しずつかけて融かしてください。
3. 室外ユニット内部に堆積した雪や氷は、吹出口からバケツなどで、お湯を少しずつかけて融かしてください。
4. 再度、ドレン排水の穴からお湯が流れることを確認してください。



4 主電源 入／切 タイマー を押し、暖房運転をする



ファンがスムーズに回ることを確認してください。
正常に回る場合は、そのまま使用してください。
※ファンが回らない場合は、設定温度を高くしてください。
直らない場合はお買い求めの販売店にご連絡ください。

おぼえがき

お買い上げ日	年　　月　　日
販売店名	
	電話番号

●記入しておくと修理などの依頼のときに便利です。

愛情点検

長年ご使用のルームエアコンの点検を！

こんな症状はありませんか？

●ブレーカがたびたび落ちる。
●運転中にこげくさい臭いがする。
●異常な音や振動がする。
●室内ユニットから水が漏れる。
●架台や吊り下げなどの取付け部品に腐食や緩みがある。
●その他の異常や故障がある。

ご使用中止

このような症状のときは、故障や事故防止のため、運転を停止してブレーカを切り、お買い求めの販売店に点検・修理を依頼してください。

補修用性能部品の保有期間は、この製品の製造打ち切り後10年です。

販売

太陽と、暮らしをつなぐ。

ＯＭソーラー株式会社
〒431-1207 静岡県浜松市中央区村櫛町4601
TEL (053) 488-1705

製造

住宅設備機器総合メーカー
株式会社 長府製作所　CHOFU

本社 〒752-8555 山口県下関市長府扇町2-1　TEL (083)248-1111　FAX (083)248-1906

正誤表

取扱説明書の内容に誤りがありましたので、お詫びして訂正いたします。

●仕様　YA-4049SX-A (45ページ)

			誤	正
冷房	中間	消費電力(W)	440	420
暖房	中間	消費電力(W)	410	395

●仕様　YA-5649SHX-A (46ページ)

			誤	正
冷房	定格	風量(m^3/h)	1,260	1,100